

# 安城市新水道ビジョン

中間見直し

## — 資 料 編 —

計画期間：2018 年度（平成 30 年度）～ 2027 年度（令和 9 年度）  
：2023 年度（令和 5 年度）～ 2027 年度（令和 9 年度）（見直し後）

安城市水道事業

— 目 次 （ 資 料 編 ） —

|                               |    |
|-------------------------------|----|
| 第 1 章 概況 .....                | 1  |
| 1-1 水道事業の現状 .....             | 1  |
| 1-1-1 事業の沿革 .....             | 1  |
| 1-1-2 水需要の現況 .....            | 4  |
| 1-1-3 水源の現況 .....             | 5  |
| 1-1-4 水道施設の現況 .....           | 6  |
| 1-1-5 維持管理 .....              | 11 |
| 第 2 章 市民アンケート調査結果の評価・分析 ..... | 12 |
| 2-1 回答数 .....                 | 12 |
| 2-2 基本情報 .....                | 12 |
| 2-3 水道水について .....             | 13 |
| 2-4 震災時や災害時について .....         | 15 |
| 2-5 水道事業について .....            | 18 |
| 2-6 広報とサービスについて .....         | 24 |
| 2-7 水道料金について .....            | 26 |
| 2-8 意見・要望等 .....              | 27 |
| （用語の解説） .....                 | 33 |
| （用語の解説） .....                 |    |

## 第1章 概況

---

### 1-1 水道事業の現状

---

#### 1-1-1 事業の沿革

---

##### 1) 水道創設までの経過（認可年月日：昭和 30 年 10 月 7 日）

昭和 27 年頃の市民の飲料水は、全戸浅井戸※<sup>1</sup>を使用していましたが、生活改善の風潮が高まり、冬季の渇水期には水量不足が生じていたため、市内各地に簡易水道※<sup>2</sup>の布設が始まりました。

その後、上水道の必要性が叫ばれ、南北明治市街地を中心に給水人口 32,000 人、一日給水量 6,400m<sup>3</sup>で昭和 30 年 10 月に認可を受け、中部浄水場を新田町郷前（現在の東新町 1 番地 1）に建設着手し、昭和 31 年 12 月には水源（地下水）より通水を始め、昭和 34 年 1 月からは本格的な給水を開始しました。

##### 2) 第 1 次拡張事業※<sup>3</sup>（認可年月日：昭和 36 年 12 月 28 日）

地の利と市民の努力によりめざましく発展し、市民生活も一段と向上し、1 人 1 日当たりの使用水量も年々増加の一途をたどりました。

また、市街地周辺に存在する簡易水道は、水質・水量とも低下し衛生上の観点からも問題があり、水道利用者の不満や、県衛生部からの勧告等により、安全で安心な上水道への切り替えを迫られました。加えて昭和 36 年頃には、住宅団地及び新工場の建設に伴う水需要の増加に対応すべく、上水道の拡張が必要となりました。

##### 3) 第 2 次拡張事業（認可年月日：昭和 40 年 12 月 23 日

変更：昭和 41 年 12 月 21 日）

編入合併等により、人口は更に増加し、上水道の拡張が緊急な課題となりました。これを受け、昭和 43 年に浜屋町に北部浄水場を、昭和 44 年に和泉町に南部浄水場を開設しました。

更に、中部・南部浄水場間の配水本管接続工事を完成させ、各浄水場を一体なものとし、給水体制の強化を図りました。

##### 4) 第 3 次拡張事業（認可年月日：昭和 45 年 3 月 31 日

第 1 次変更：昭和 46 年 12 月 24 日

第 2 次変更：昭和 48 年 9 月 18 日）

市内に点在していた簡易水道を順次吸収統合し、市内一円を上水道に切り替え、昭和 47 年には、給水人口及び給水量の増加に対処するため、北部浄水場に県水受水施設を設置し、県水と自己水の 2 系統による給水を開始しました。

5) 第4次拡張事業（認可年月日：昭和57年1月13日

第1次変更：昭和60年7月16日

第2次変更：昭和63年10月13日）

土地区画整理事業の推進、都市型生活様式の普及、各種工場の進出等により、水の需要はさらに拡大しました。

中部浄水場は、開設以来30年が経過し、施設及び設備の老朽化が著しく取水量も落ちてきたため、昭和63年度から県営用水を受水する配水場に変更しました。また、南部浄水場においては、昭和63年度、浄水処理方法の変更に伴う施設の改修を実施し、北部浄水場に配水池<sup>※4</sup>（9,000m<sup>3</sup>）2池を増築することで、全体として1日最大78,000m<sup>3</sup>の給水能力を有する施設となりました。

6) 第5次拡張事業（認可年月日：平成11年3月24日

変更届：平成20年3月13日）

人口は増加を続けるとともに、水道水も安全、安心からより高度な要求へと変化してきました。

これに対応すべく、市内3施設の改修や増築を行い、計画最大給水能力は、90,800m<sup>3</sup>／日まで拡大しました。併せて、施設の耐震化や自家発電機設備<sup>※5</sup>の増設等を行い、災害対策の充実を図り、公衆衛生の向上と生活環境改善に寄与してきました。

7) 第6次変更事業（認可年月日：平成27年2月16日

変更届：令和3年12月15日）

人口は平成20年以降も増加を続ける一方で、給水量については、一人当たりの使用水量が減少しており、一日最大給水量<sup>※6</sup>等は減少傾向にあります。また、北部浄水場の水源である井戸の老朽化対策として、取水地点<sup>※7</sup>及び深井戸への変更を行いました。

第8次総合計画が目指す都市像「幸せつながる健幸都市 安城」を実現するため、安城市水道事業は、水資源の確保と水道管の耐震化に努めていきます。

幸せつながる健幸都市

安 城



表 1-1 水道事業の沿革

| 事業名              | 認可<br>年月日                  | 計画給水<br>人口(人)          | 計画1日最大<br>給水量(m <sup>3</sup> ) | 変更項目                         |
|------------------|----------------------------|------------------------|--------------------------------|------------------------------|
| 創設               | S. 30. 10. 7               | 32, 000                | 6, 400                         |                              |
| 第1次拡張            | S36. 12. 28                | 42, 000                | 8, 400                         | 給水区域拡張<br>給水人口、給水量           |
| 第2次拡張            | S40. 12. 23                | 70, 000                | 24, 500                        | 同上<br>北部、南部浄水場新設、取水地点        |
| 第2次拡張変更          | S41. 12. 21                | 70, 000                | 24, 500                        | 取水地点及び浄水処理方法                 |
| 第3次拡張            | S45. 3. 31                 | 135, 000               | 58, 200                        | 給水区域拡張<br>給水人口、給水量           |
| 第3次拡張変更<br>第1次変更 | S46. 12. 24                | 135, 000               | 58, 200                        | 取水地点                         |
| 第3次拡張変更<br>第2次変更 | S48. 9. 18                 | 135, 000               | 58, 200                        | 取水地点                         |
| 第4次拡張            | S57. 1. 13                 | 156, 000               | 78, 000                        | 給水人口、給水量、取水地点<br>北部・南部浄水処理方法 |
| 第4次拡張変更<br>第1次変更 | S60. 7. 16                 | 151, 500               | 78, 000                        | 北部浄水場浄水処理方法                  |
| 第4次拡張変更<br>第2次変更 | S63. 10. 13                | 151, 500               | 78, 000                        | 南部浄水場浄水処理方法                  |
| 第5次拡張<br>変更届     | H11. 3. 24<br>(H20. 3. 13) | 178, 100<br>(191, 400) | 90, 800<br>(72, 380)           | 給水人口、給水量、取水地点                |
| 第6次変更<br>変更届     | H27. 2. 16<br>(R3. 12. 15) | 191, 000<br>(200, 000) | 68, 200<br>(66, 000)           | 給水人口、給水量、取水地点                |



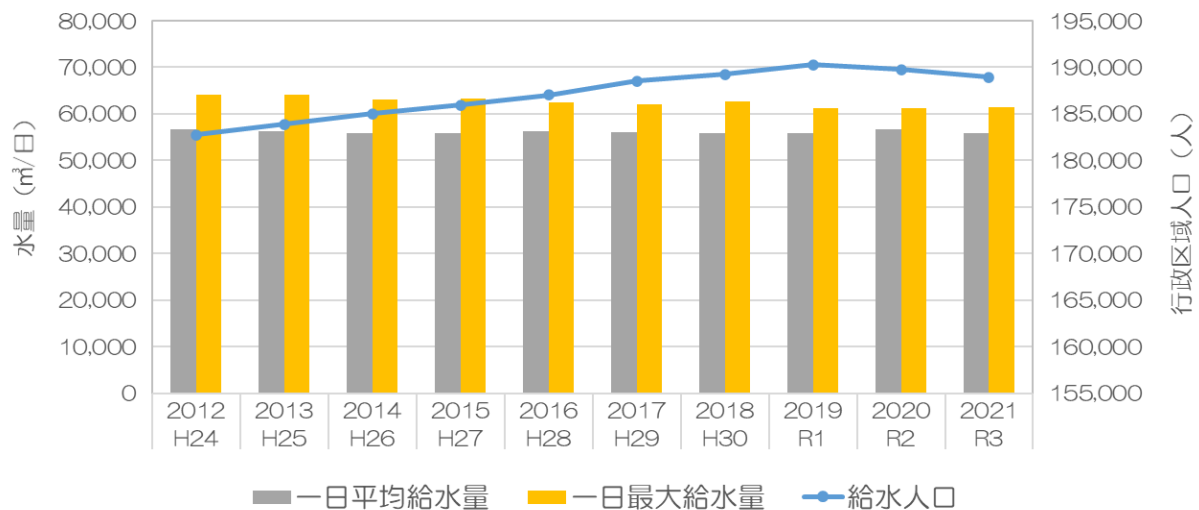
中部浄水場（現中部配水場）昭和30年頃



中部浄水場（現中部配水場）昭和40年

## 1-1-2 水需要の現況

今後5年程度は緩やかに給水人口が増加傾向にあるものと予想されますが、節水機器の普及などにより一人当たりの使用水量が減少傾向を示していることなどから、将来的な水需要は減少していくものと思われます。



|         | H24     | H25     | H26     | H27     | H28     | H29     | H30     | R1      | R2      | R3      |
|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
|         | 2012    | 2013    | 2014    | 2015    | 2016    | 2017    | 2018    | 2019    | 2020    | 2021    |
| 一日平均給水量 | 56,564  | 56,214  | 55,846  | 55,805  | 56,193  | 56,044  | 55,889  | 55,792  | 56,573  | 55,923  |
| 一日最大給水量 | 64,192  | 64,180  | 63,049  | 63,196  | 62,513  | 62,020  | 62,730  | 61,130  | 61,251  | 61,335  |
| 給水人口    | 182,752 | 183,885 | 185,006 | 185,942 | 187,027 | 188,541 | 189,223 | 190,251 | 189,758 | 188,949 |

図 1-1 水需要の推移



ろ過機（北部浄水場内）

### 1-1-3 水源の現況

現状の水源構成は、水源水量全体の約 30%を自己水（地下水）が占めており、残りは愛知県用水供給事業※<sup>8</sup>からの浄水の受水により確保しています。

浄配水場別では、北部浄水場は地下水と県水受水（p.17を参照）、南部浄水場は地下水のみ、中部配水場では県水のみを水源としています。

表 1-2 水源の内訳

| 浄配水場  | 名称        | 水源水量（認可値）           |              | 実績取水量（R1）           |               | 実績取水量（R2）           |               | 実績取水量（R3）           |               |
|-------|-----------|---------------------|--------------|---------------------|---------------|---------------------|---------------|---------------------|---------------|
|       |           | （m <sup>3</sup> /日） | （%）          | （m <sup>3</sup> /日） | （%）           | （m <sup>3</sup> /日） | （%）           | （m <sup>3</sup> /日） | （%）           |
| 北部浄水場 | 地下水       | 11,750              | 17.1         | 12,700              | 22.6%         | 12,726              | 22.4%         | 12,624              | 22.4%         |
|       | 県水受水      | 34,900              | 50.8         | 26,496              | 47.2%         | 26,785              | 47.1%         | 26,786              | 47.5%         |
|       | <b>小計</b> | <b>46,650</b>       | <b>67.9</b>  | <b>39,196</b>       | <b>69.9%</b>  | <b>39,511</b>       | <b>69.4%</b>  | <b>39,410</b>       | <b>69.9%</b>  |
| 南部浄水場 | 地下水       | 6,070               | 8.8          | 3,361               | 6.0%          | 3,605               | 6.3%          | 3,850               | 6.8%          |
|       | 県水受水      |                     | 0.0          |                     | 0.0%          |                     | 0.0%          |                     | 0.0%          |
|       | <b>小計</b> | <b>6,070</b>        | <b>8.8</b>   | <b>3,361</b>        | <b>6.0%</b>   | <b>3,605</b>        | <b>6.3%</b>   | <b>3,850</b>        | <b>6.8%</b>   |
| 中部配水場 | 地下水       |                     |              |                     | 0.0%          |                     | 0.0%          |                     | 0.0%          |
|       | 県水受水      | 16,000              | 23.3         | 13,530              | 24.1%         | 13,786              | 24.2%         | 13,142              | 23.3%         |
|       | <b>小計</b> | <b>16,000</b>       | <b>23.3</b>  | <b>13,530</b>       | <b>24.1%</b>  | <b>13,786</b>       | <b>24.2%</b>  | <b>13,142</b>       | <b>23.3%</b>  |
| 合計    | 地下水       | 17,820              | 25.9         | 16,061              | 28.6%         | 16,331              | 28.7%         | 16,474              | 29.2%         |
|       | 県水受水      | 50,900              | 74.1         | 40,026              | 71.4%         | 40,571              | 71.3%         | 39,928              | 70.8%         |
|       | <b>合計</b> | <b>68,720</b>       | <b>100.0</b> | <b>56,087</b>       | <b>100.0%</b> | <b>56,902</b>       | <b>100.0%</b> | <b>56,402</b>       | <b>100.0%</b> |



愛知県豊田浄水場（豊田市）



愛知県尾張東部浄水場（日進市）

#### 1-1-4 水道施設の現況

北部・南部浄水場及び中部配水場の3施設により市内全域に配水しています。現在は第6次事業計画（平成26年度変更認可（令和3年度12月15日変更届）、2024年度計画給水人口200,000人、1日最大配水量66,000m<sup>3</sup>/日）に基づき整備を進めています。

##### 1) 浄配水場施設

###### ◆北部浄水場（安城市浜屋町宮西33番地）

敷地面積：20,276m<sup>2</sup>

1日最大配水量：44,650m<sup>3</sup>/日

配水池容量：25,200m<sup>3</sup>



市内北部に位置し、集中監視制御設備を有し、当浄水場より無人の南部浄水場や中部配水場の監視制御を行うことのできる最大規模にして中心的な施設です。

昭和43年の開設時には、自己水系浄水場として給水を開始しましたが、昭和47年に県水受水施設を設置し、自己水系と県水系の2系統からなっています。

平成26年度には1号配水池の建設に合わせて応急給水施設※9を整備し、応急給水活動の拠点となりました。

平成29年度から令和4年度にかけて、着水井・混和池棟の整備及び施設内埋設管、急速ろ過機、充填棟の耐震補強により、施設の耐震化を進めました。

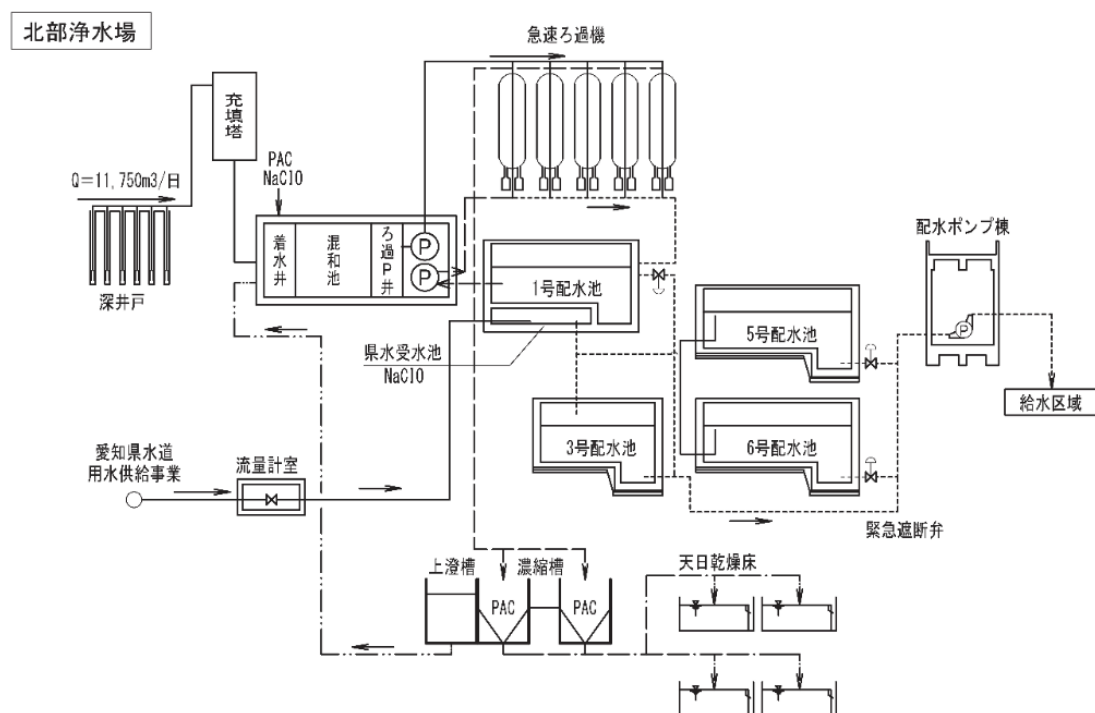


図 1-2 北部浄水場施設フロー図

◆中部配水場（安城市東新町 1 番地 1）

敷地面積：10,271m<sup>2</sup>

1 日最大配水量：15,500m<sup>3</sup>／日

配水池容量：14,370m<sup>3</sup>



JR 安城駅等により発展した中心市街地の北東部に位置し、当該市街地及びその周辺部等に配水する施設です。

昭和34年1月から安城市水道事業創設期の浄水場（名称：安城市上水道中部浄水場）として給水を開始しましたが、取水井<sup>※10</sup>及び施設の老朽化により、昭和63年4月に自己水を休止し、県水受水に変更するとともに、配水施設を更新し、中部配水場として給水開始しました。

耐震配水池として、平成11年度に1号配水池、平成14年度に2号配水池、平成23年度に県水受水池を兼ねた3号配水池も建設され、全ての施設が耐震化されました。なお、平成23年度には応急給水施設も整備され、災害時における応急給水活動の重要な拠点施設となりました。

また、県水の圧力エネルギーを利用した県下初の水力発電施設<sup>※11</sup>を平成18年3月に設置しました。

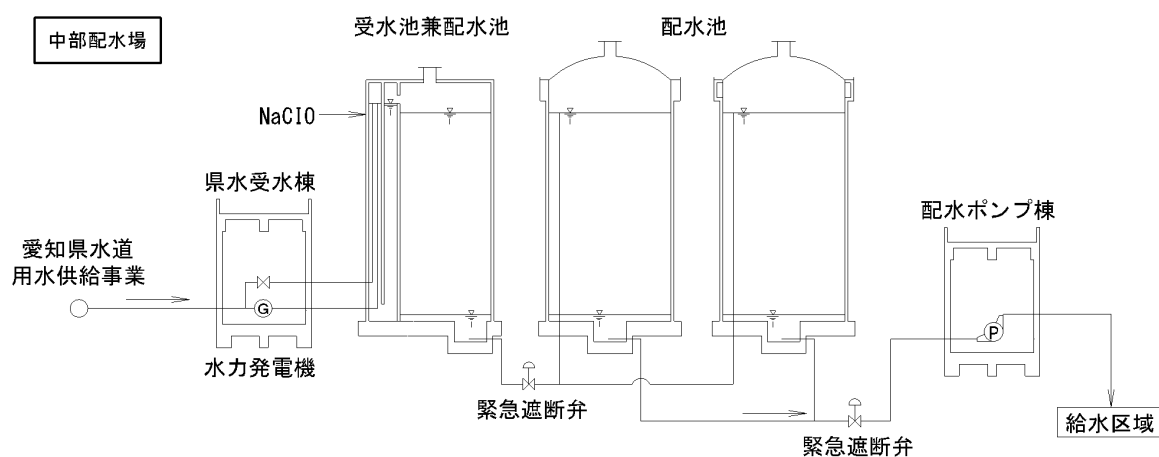


図 1-3 中部配水場施設フロー図

敷地面積：8,651m<sup>2</sup>

1 日最大配水量：5,850m<sup>3</sup>/日

配水池容量：5,000m<sup>3</sup>



耐震配水池及び応急給水施設を平成９年度から１０年度にかけて整備し、災害時における重要な拠点施設となりました。

また、市内の他浄配水場から受水する浄水受水棟を令和２年度に建設し、水源の二重化を図ることで、災害時の対応能力を向上させました。

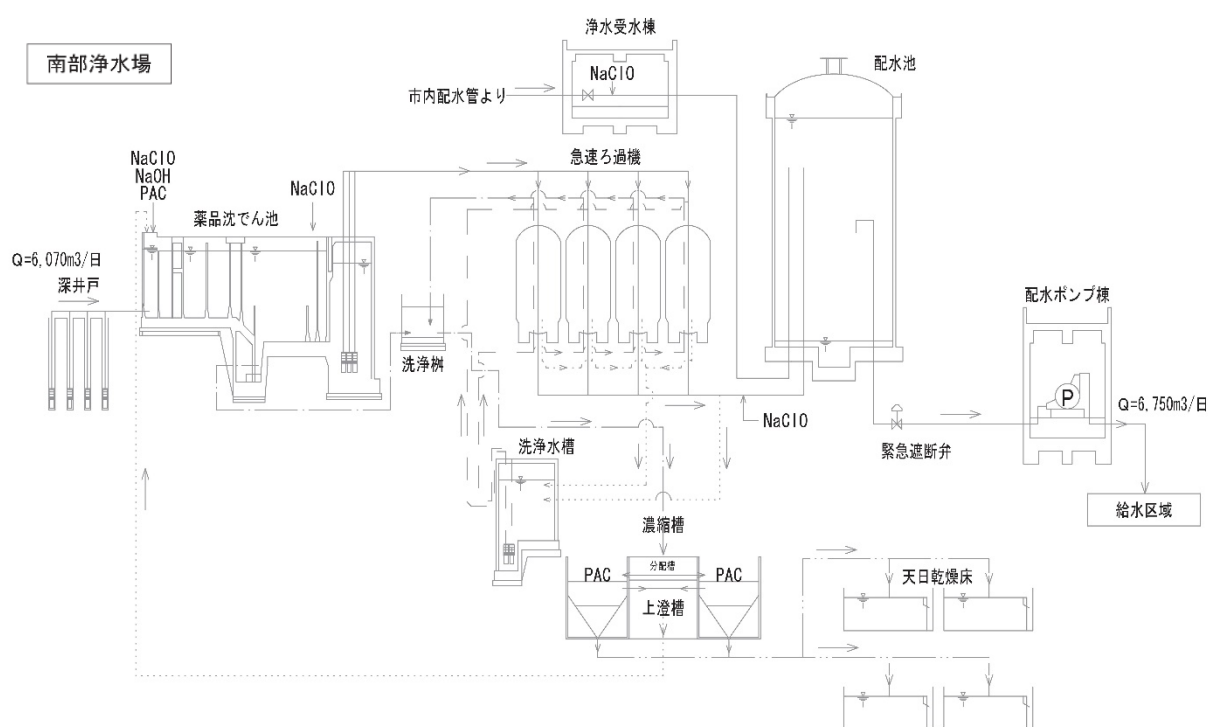


図 1-4 南部浄水場施設フロー図

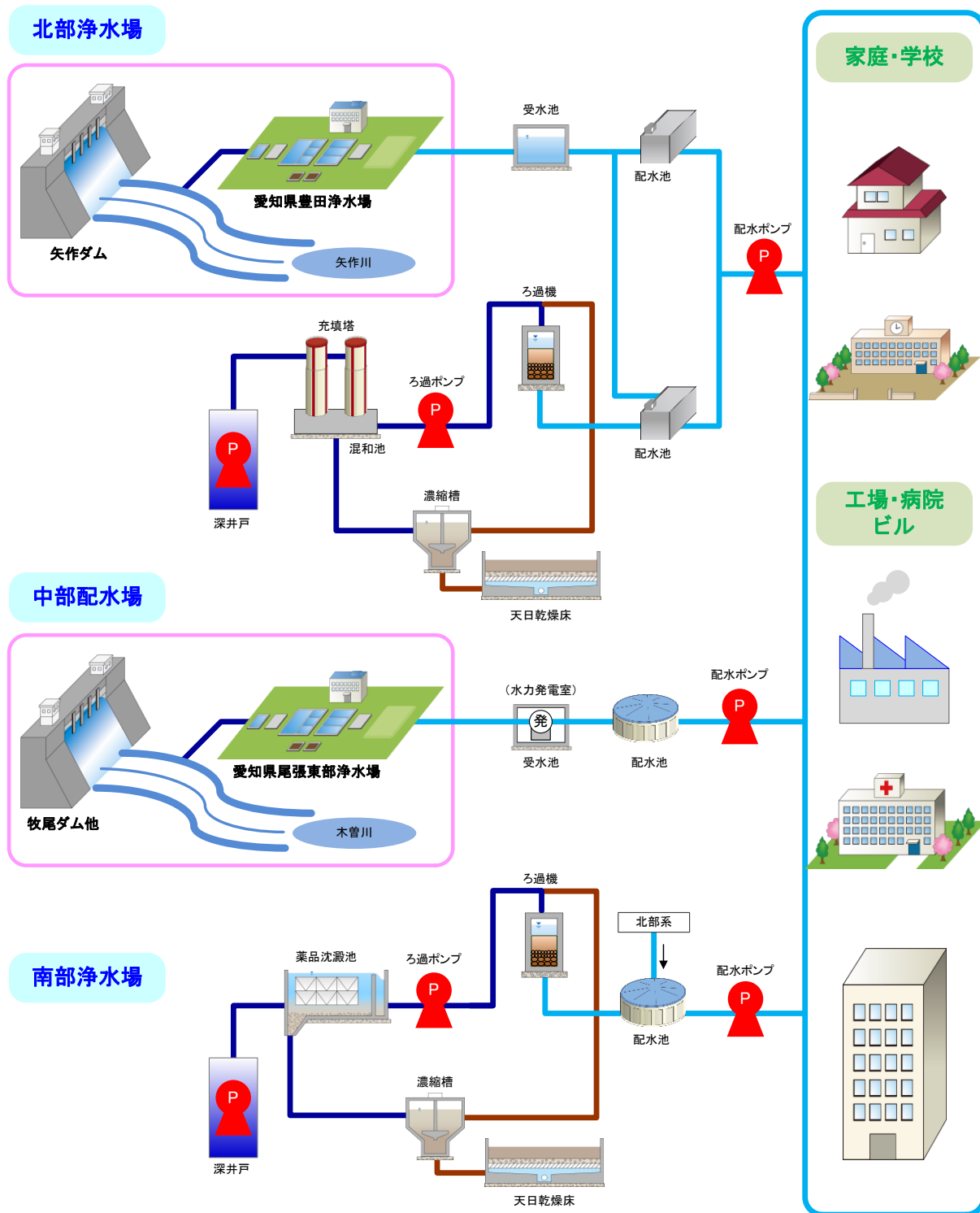


図 1-5 安城市水道事業の概要

## 2) 配水施設

### ①導水管※12

管種別にみると、ポリエチレン管※13が全体の約92%を占めています。

### ②配水管※14

給水人口の増加に伴い着実に整備が行われてきており、約1,060kmが布設されています。また、管種別にみると、塩化ビニル管が約34%、ポリエチレン管及びダクタイル鋳鉄管※15全体が約33%を占めています。

### ③管路全体

本市全体では、口径75mm以下の管路が全延長の半分以上を占め、口径100mm以下で約76%、口径150mmまでを含めると約90%を占めています。

表 1-3 管種別の延長（2021 年度（令和 3 年度）末現在）

| 管種                | 導水管   |       | 配水管       |       | 計         |       |
|-------------------|-------|-------|-----------|-------|-----------|-------|
|                   | 延長(m) | 割合(%) | 延長(m)     | 割合(%) | 延長(m)     | 割合(%) |
| ダクタイル鋳鉄管 A型継手     |       |       | 148,901   | 14.1  | 148,901   | 14.1  |
| ダクタイル鋳鉄管 K型継手     | 185   | 6.7   | 161,826   | 15.3  | 162,011   | 15.3  |
| ダクタイル鋳鉄管 SⅡ・NS型継手 | 40    | 1.5   | 33,160    | 3.1   | 33,200    | 3.1   |
| 鋼管                |       |       | 1,141     | 0.1   | 1,141     | 0.1   |
| ステンレス管            |       |       | 348       | 0.0   | 348       | 0.0   |
| 水道用硬質塩化ビニル管       |       |       | 362,941   | 34.3  | 362,941   | 34.3  |
| 配水用ポリエチレン管        | 2,542 | 91.9  | 348,533   | 33.0  | 351,075   | 33.1  |
| 計                 | 2,767 | 100.0 | 1,056,850 | 100.0 | 1,059,617 | 100.0 |

表 1-4 口径別の延長（2021 年度（令和 3 年度）末現在）

| 口径    | 導水管   |       | 配水管       |       | 計         |       |
|-------|-------|-------|-----------|-------|-----------|-------|
|       | 延長(m) | 割合(%) | 延長(m)     | 割合(%) | 延長(m)     | 割合(%) |
| 40mm  |       |       | 14,898    | 1.4   | 14,898    | 1.4   |
| 50mm  |       |       | 324,470   | 30.7  | 324,470   | 30.6  |
| 75mm  |       |       | 233,209   | 22.1  | 233,209   | 22.0  |
| 100mm |       |       | 229,704   | 21.7  | 229,704   | 21.7  |
| 150mm | 1,462 | 52.8  | 144,726   | 13.7  | 146,189   | 13.8  |
| 200mm | 1,305 | 47.2  | 44,618    | 4.2   | 45,923    | 4.3   |
| 250mm |       |       | 11,402    | 1.1   | 11,402    | 1.1   |
| 300mm |       |       | 14,860    | 1.4   | 14,860    | 1.4   |
| 350mm |       |       | 3,682     | 0.3   | 3,682     | 0.3   |
| 400mm |       |       | 12,893    | 1.2   | 12,893    | 1.2   |
| 450mm |       |       | 4,346     | 0.4   | 4,346     | 0.4   |
| 500mm |       |       | 5,144     | 0.5   | 5,144     | 0.5   |
| 600mm |       |       | 8,317     | 0.8   | 8,317     | 0.8   |
| 700mm |       |       | 4,580     | 0.4   | 4,580     | 0.4   |
| 計     | 2,767 | 100.0 | 1,056,850 | 100.0 | 1,059,617 | 100.0 |

## 1-1-5 維持管理

主要施設である北部浄水場、南部浄水場、中部配水場では、各浄・配水場間を専用の通信回路で連絡することにより遠方監視制御方式※<sup>16</sup>での監視・制御（TM/TC）※<sup>17</sup>が可能となっています。また、各浄・配水場では危機管理対策として監視モニター（ITV）※<sup>18</sup>による常時監視を実施しています。遠方監視制御及び監視モニターについては、北部浄水場で一元管理を行っていましたが、平成 29 年度に市役所西庁舎でも監視モニターの機能を有することで、一層の効果的・効率的な維持管理体制を構築しています。

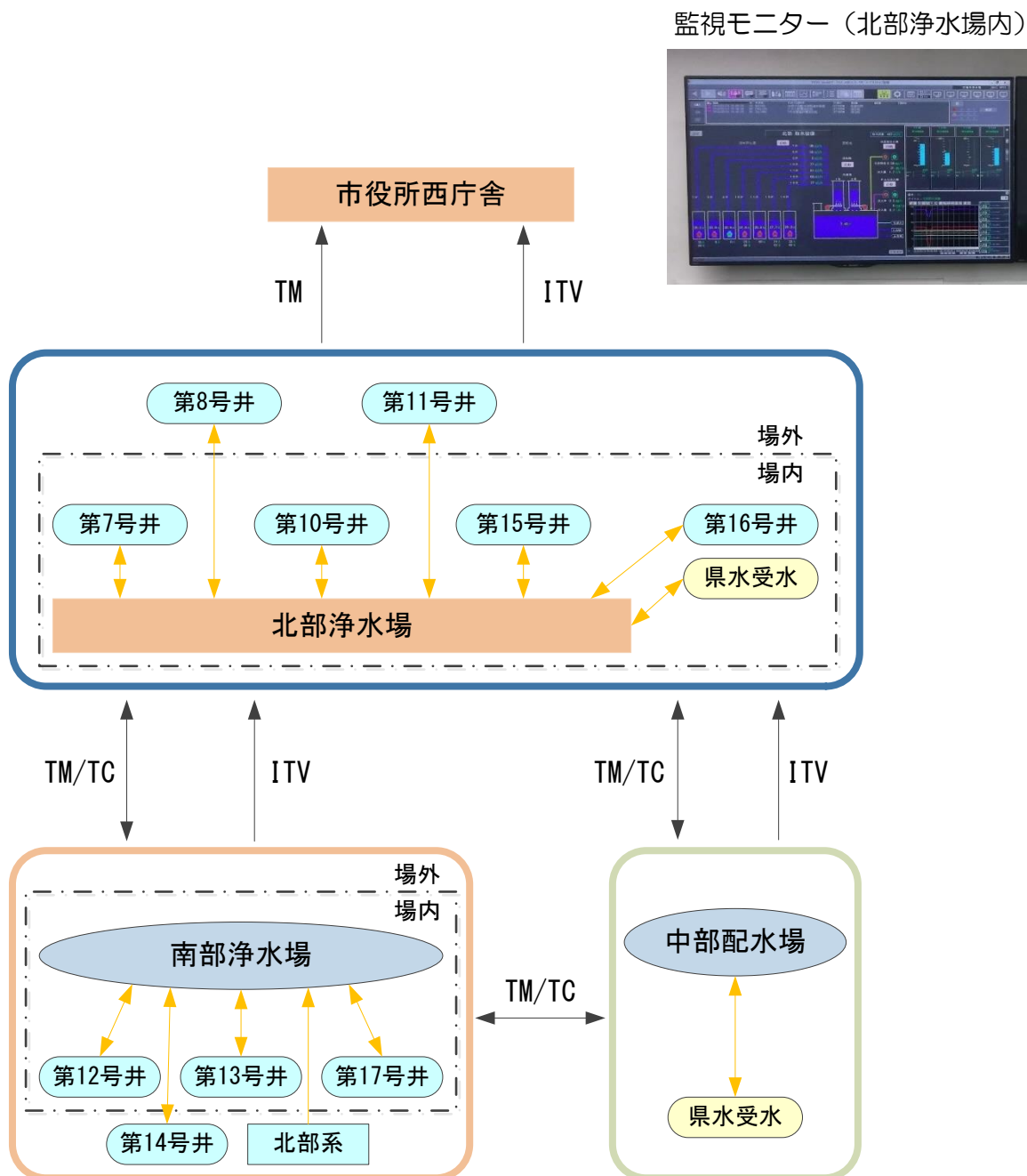


図 1-6 監視・制御の通信回線状況

## 第2章 市民アンケート調査結果の評価・分析

### 2-1 回答数

回答数：586 人（前回：1001 世帯、前々回：954 世帯）

### 2-2 基本情報

- 今回の結果では、e モニター制度を活用した調査としているため、30 歳～59 歳の働き世代の回答者の割合が平均して高く、うち全体の 65.5%を占めている。
- 前回及び前々回の結果では、無作為抽出した紙媒体での回答形式としていたこともあり、70 歳以上の割合が最も高く、次いで 60 歳～69 歳の割合が高かった。
- 全体の登録者数 677 人のうち、回答数は 586 人であった（86%）。当初では 1000 件程度の回答数を見込んでいたが、本年度より回答者の年代の平準化として各年代に各 150 人の定員を設定していたため、全体の回答数の低下に繋がったと考えられる。

表 2-1 年齢構成

| 有効回答数 |           | 586人   | 1000件  | 922件    |
|-------|-----------|--------|--------|---------|
| 項目    |           | 今回 (%) | 前回 (%) | 前々回 (%) |
| 1     | 30歳未満     | 7.7    | 3.6    | 2.8     |
| 2     | 30～59歳    | 65.5   | 45.5   | 54.4    |
|       | 2 30歳～39歳 | 21.3   | 11.6   | -       |
|       | 3 40歳～49歳 | 22.0   | 17.4   | -       |
|       | 4 50歳～59歳 | 22.2   | 16.5   | -       |
| 3     | 60歳以上     | 26.8   | 50.9   | 42.8    |
|       | 5 60歳～69歳 | 14.2   | 23.4   | -       |
|       | 6 70歳以上   | 12.6   | 27.5   | -       |

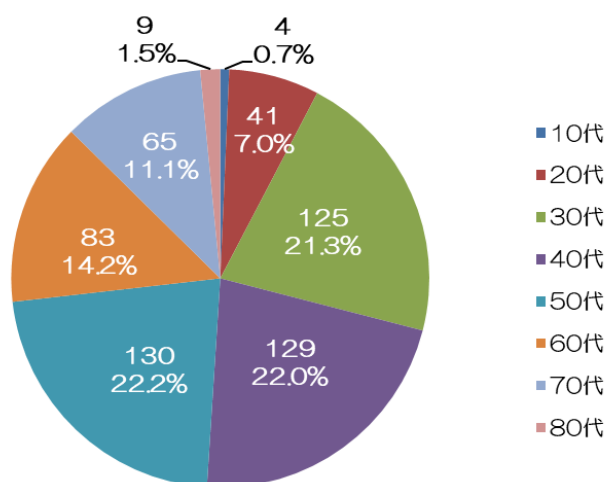


図 2-1 年齢構成（世代別）

## 2-3 水道水について

### 【問 1】 普段、水をどのようにして飲んでいますか。（複数回答）

- 前回と同様の傾向を示しており、「沸かした水道水」として利用する割合が高い。
- 「浄水器で浄水した水道水」として利用する割合が増加している。

表 2-2 水道の飲料水としての利用

|   | 項目                     | 今回（％） | 前回（％） | 前々回（％） |
|---|------------------------|-------|-------|--------|
| 1 | そのままの水道水               | 35.2  | 39.4  | 34.2   |
| 2 | 沸かした水道水（お茶、コーヒーなどを含む）  | 45.6  | 60.2  | 54.6   |
| 3 | 浄水器で浄水した水道水            | 43.2  | 29.0  | 33.0   |
| 4 | スーパー等で設置されている浄水器等      | 8.0   | 6.5   | -      |
| 5 | ミネラルウォーター等の市販のボトル入りのお茶 | 22.9  | 28.0  | 25.1   |
| 6 | その他                    | 3.2   | 2.4   | 24.5   |

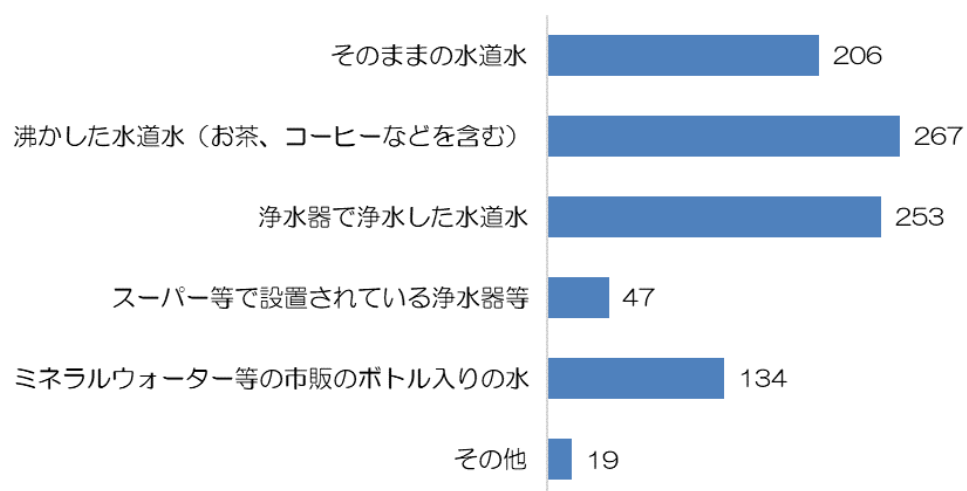


図 2-2 水道の飲料水としての利用（人）

### 【主なその他意見】

- ・ 天然水を汲みに行っている、そして沸かして飲んでいる
- ・ 整水器で整水したアルカリイオン水
- ・ ウォーターサーバー
- ・ 水素水を機械で作って
- ・ 水は飲まない
- ・ 宅配の水
- ・ 浄化石の入った瓶に水道水入れて冷やしたもの
- ・ レモン果汁を入れる

【問 2】 水道水について、どのようにお考えですか。

今回の結果では、「安全性」、「飲み水として」、「飲み水以外（炊事、洗濯、風呂等）」としての満足度が高かった。

- 前回の結果では、「透明度」、「水の出具合」で満足と回答された割合が多かった。
- 前々回の結果では、各項目に「普通」という回答された割合が最も高い。

表 2-3 水道水に対する満足度

|   | 項目               | 今回（％） | 前回（％） | 前々回（％） |
|---|------------------|-------|-------|--------|
| 1 | 安全性              | 67.6  | 42.5  | 24.4   |
| 2 | おいしさ             | 22.2  | 20.3  | 8.8    |
| 3 | におい              | 26.1  | 26.9  | 11.3   |
| 4 | 透明度              | 28.7  | 46.6  | 45.3   |
| 5 | 水の出具合            | 35.3  | 59.2  | 34.5   |
| 6 | 料金               | 15.0  | 14.9  | 5.8    |
| 7 | 飲み水として           | 41.0  | 28.9  | 11.4   |
| 8 | 飲み水以外（炊事、洗濯、風呂等） | 52.6  | 62.3  | 33.3   |

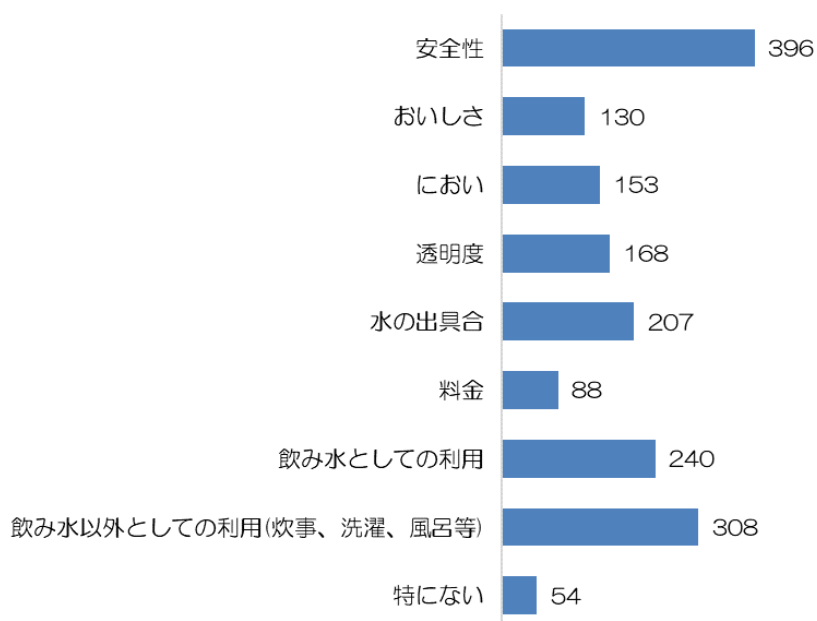


図 2-3 水道水に対する満足度（人）

## 2-4 震災時や災害時について

【問3】 あなたのご家庭では、地震などの災害に備えて飲み水を蓄えていますか。

- 前回と同様に「市販のペットボトルの水等を備蓄している」と回答した割合がほぼ半数を占めており、その数値が7割程度に上昇した。
- また、前回に比べ、「何もしていない」と回答した割合が減少しており、全国的に頻発している地震などの災害に対する意識の向上が伺える。

表 2-4 災害時における飲み水の確保

| 項目 |                       | 今回 (%) | 前回 (%) | 前々回 (%) |
|----|-----------------------|--------|--------|---------|
| 1  | ポリタンクなどに水道の水をくみ置きしている | 5.1    | 7.0    | 9.0     |
| 2  | 市販のペットボトルの水等を備蓄している   | 73.5   | 58.3   | 52.1    |
| 3  | 何もしていない               | 24.4   | 37.6   | 41.6    |

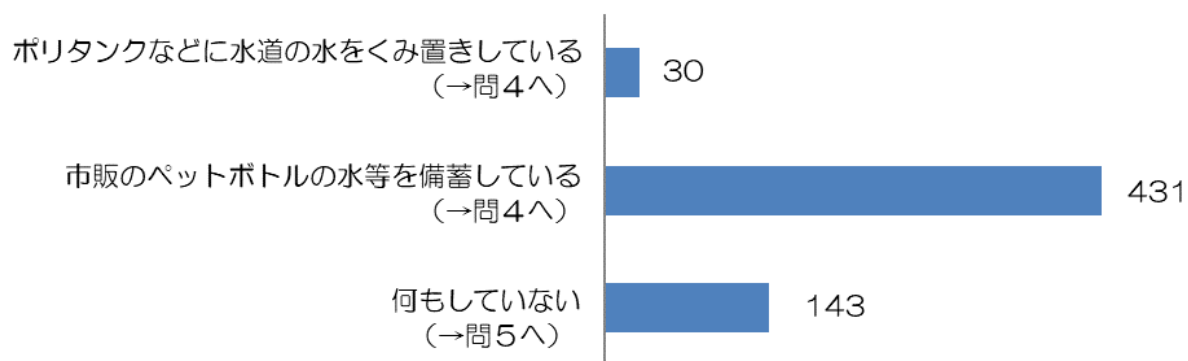


図 2-4 災害時における飲み水の確保（人）

【問 4】 およそ何日分の水を備蓄していますか。（1人1日3ℓ で換算してください。）

- 2日分と回答した割合が最も高く、およそ8割の市民が3日分以下と回答している。

表 2-5 災害時における飲み水の確保量

| 項目 |       | 今回 (%) | 前回 (%) |
|----|-------|--------|--------|
| 1  | 1日分未満 | 14.1   | 10.9   |
| 2  | 1日分   | 21.7   | 20.2   |
| 3  | 2日分   | 28.4   | 25.9   |
| 4  | 3日分   | 19.9   | 22.4   |
| 5  | 4日分   | 6.0    | 5.8    |
| 6  | 5日分   | 2.0    | 4.2    |
| 7  | 6日分   | 2.0    | 4.1    |
| 8  | 7日分以上 | 5.8    | 6.5    |

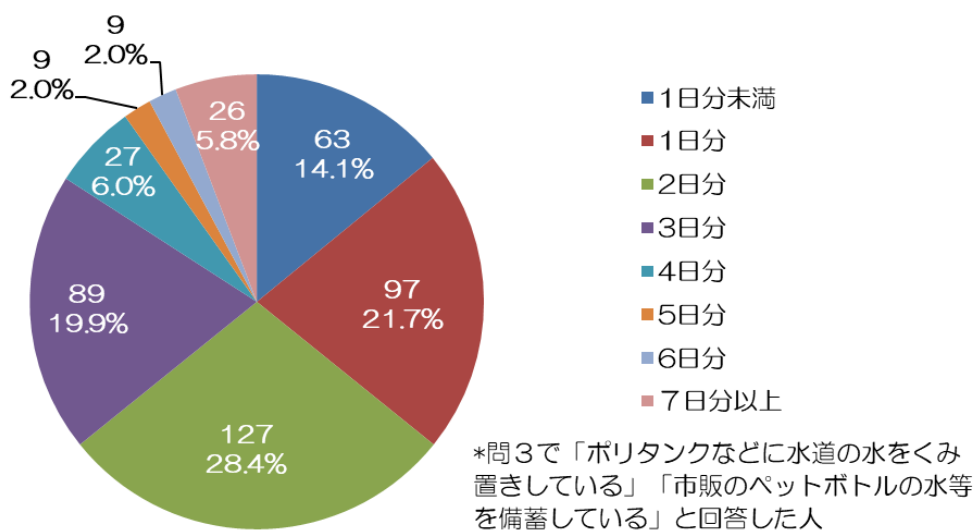


図 2-5 災害時における飲み水の確保量

【問 5】 震災等の災害時に、指定避難所（市内の小中学校など）で応急給水が受けられることをご存知ですか。

■ 指定避難所で応急給水が受けられることについて、ほぼ横ばいの 5 割程度であった。

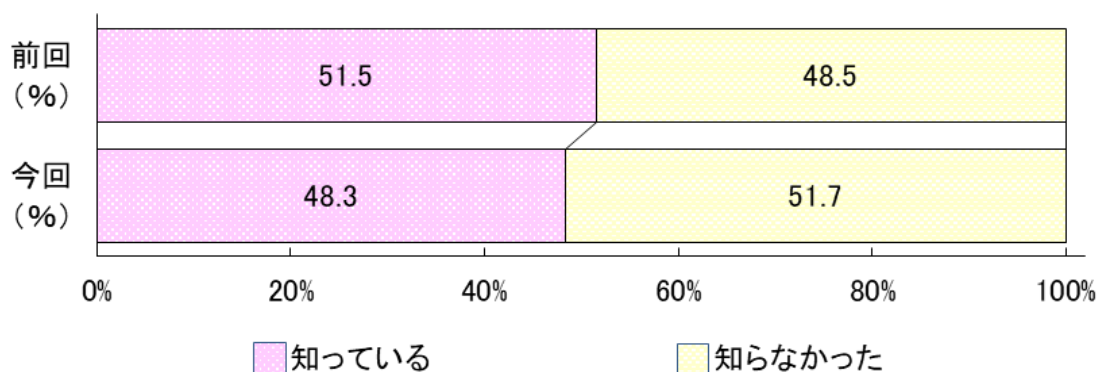


図 2-6 指定避難所等における応急給水について

表 2-6 避難場等における応急給水について

| 項目 |        | 今回 (%) | 前回 (%) | 前々回 (%) |
|----|--------|--------|--------|---------|
| 1  | 知っている  | 48.3   | 51.5   | 72.2    |
| 2  | 知らなかった | 51.7   | 48.5   | 27.8    |

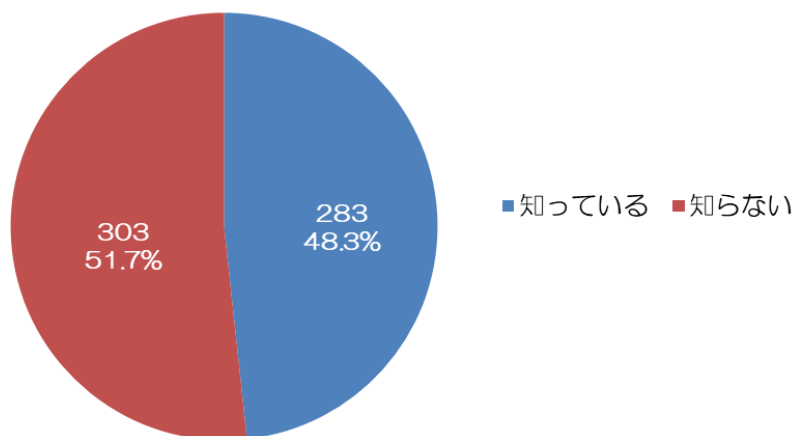


図 2-7 避難場等における応急給水について

## 2-5 水道事業について

【問 6】 水道水の水質（味、におい等）をより良くする取り組みについて、どのように思われますか。

- 水質改善の取り組みについては、肯定的な意見の割合が多く、7 割以上の市民が取り組むべきと回答している。
- ただし、その多くは、料金への影響をできるだけ抑えることを前提としている。

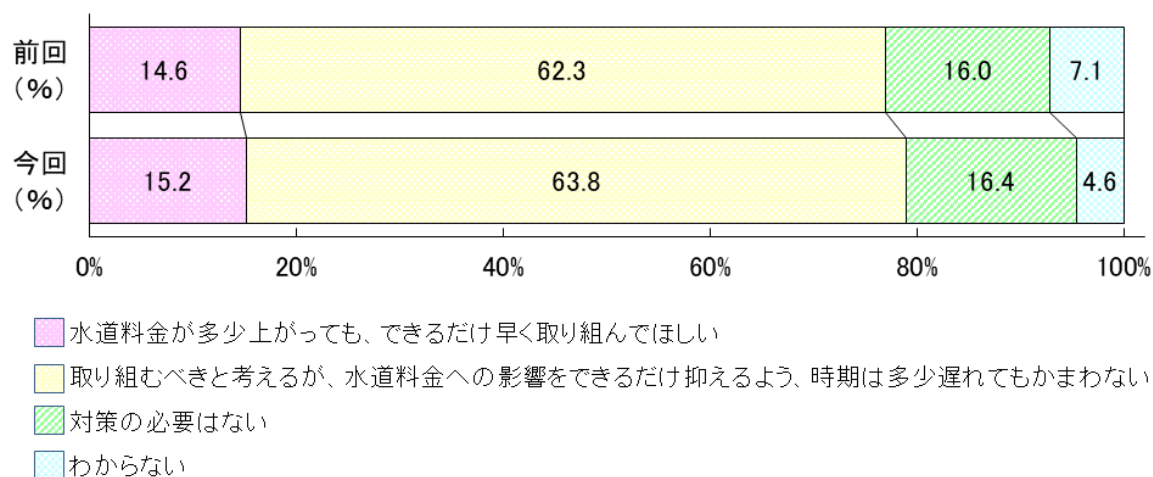


図 2-8 水質をよりよくすることに対する意見

表 2-7 水質改善に対する意見

| 項目 |                                                | 今回 (%) | 前回 (%) | 前々回 (%) |
|----|------------------------------------------------|--------|--------|---------|
| 1  | 水道料金が多少上がっても、できるだけ早く取り組んでほしい                   | 15.2   | 14.6   | 9.6     |
| 2  | 取り組むべきと考えるが、水道料金への影響をできるだけ抑えるよう、時期は多少遅れてもかまわない | 63.8   | 62.3   | 51.2    |
| 3  | 対策の必要はない                                       | 16.4   | 16.0   | 36.1    |
| 4  | わからない                                          | 4.6    | 7.1    | 3.0     |

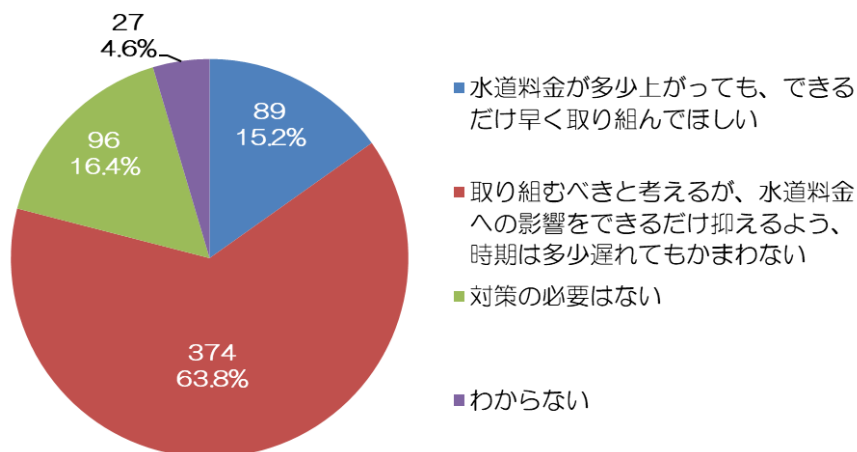


図 2-9 水質改善に対する意見

【問 7】 老朽化した施設の更新を行っています、今後どのように施設の更新に取り組んで行くべきと思われますか。

- 老朽化した施設の更新に対する取組に対しては、肯定的な意見の割合が多く、9 割以上の市民が取り組むべきと回答している。
- ただし、その多くは、料金への影響をできるだけ抑えることを前提としている。

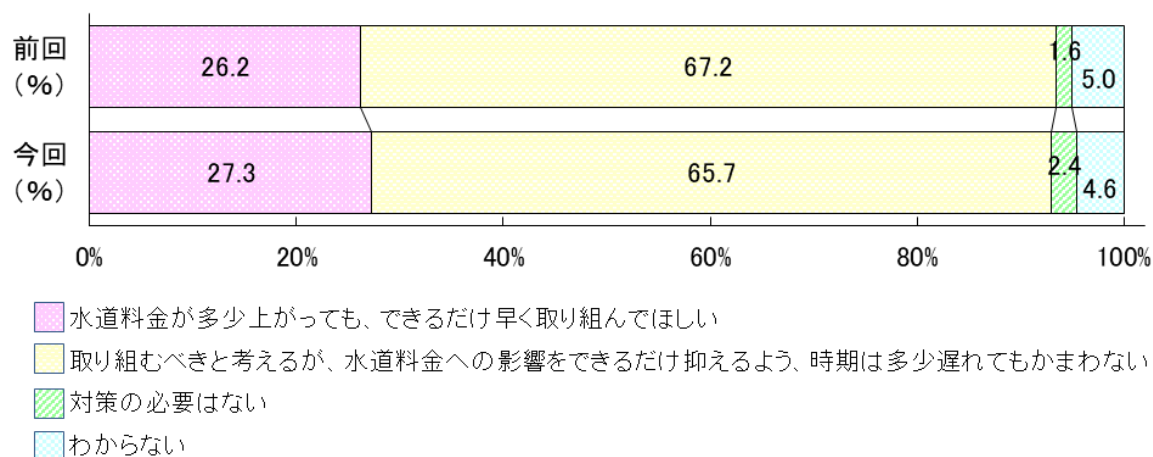


図 2-10 施設更新に対する意見

表 2-8 施設更新に対する意見

| 項目 |                                                | 今回 (%) | 前回 (%) | 前々回 (%) |
|----|------------------------------------------------|--------|--------|---------|
| 1  | 水道料金が多少上がっても、できるだけ早く取り組んでほしい                   | 27.3   | 26.2   | 20.2    |
| 2  | 取り組むべきと考えるが、水道料金への影響をできるだけ抑えるよう、時期は多少遅れてもかまわない | 65.7   | 67.2   | 75.2    |
| 3  | 対策の必要はない                                       | 2.4    | 1.6    | 1.2     |
| 4  | わからない                                          | 4.6    | 5.0    | 3.4     |

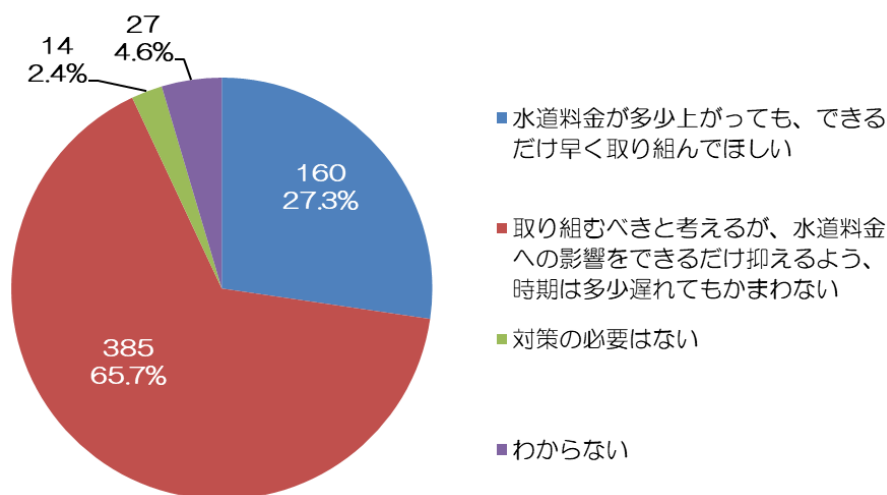


図 2-11 施設更新に対する意見

【問 8】 地震等の災害に強い施設（水道管や浄水場等）づくりを進めていますが、この事業をどのように思われますか。

- 耐震化に対する取組に対しては、肯定的な意見の割合が多く、8 割以上の市民が取り組むべきと回答している。
- 前回と比べると、「水道料金が多少上がっても、できるだけ早くより良くすべきである」と回答した割合が減少している。これは、新型コロナウイルス感染拡大による経済不安や、原油・原材料価格の高騰による物価上昇など、昨今の社会情勢により各家庭における料金値上げに対する抵抗感が強まった事などが考えられる。

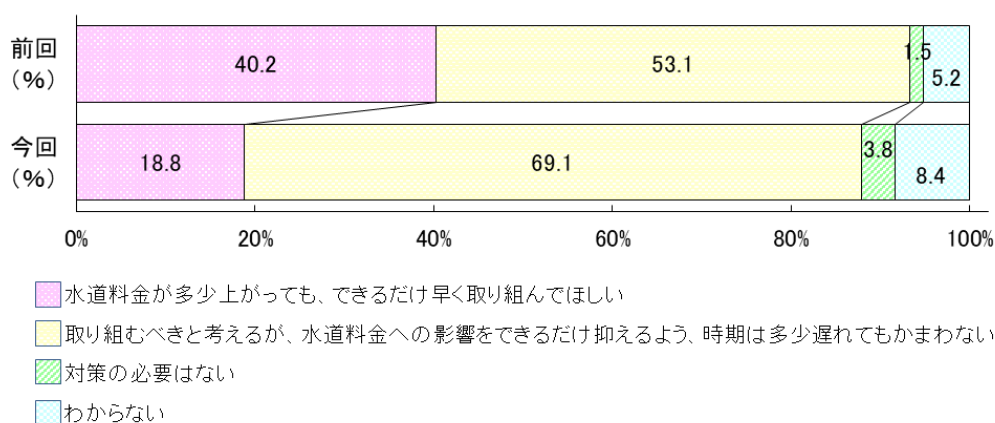


図 2-12 耐震化に対する意見

表 2-9 耐震化に対する意見

| 項目 |                                                | 今回 (%) | 前回 (%) | 前々回 (%) |
|----|------------------------------------------------|--------|--------|---------|
| 1  | 水道料金が多少上がっても、できるだけ早く取り組んでほしい                   | 18.8   | 40.2   | 34.0    |
| 2  | 取り組むべきと考えるが、水道料金への影響をできるだけ抑えるよう、時期は多少遅れてもかまわない | 69.1   | 53.1   | 59.3    |
| 3  | 対策の必要はない                                       | 3.8    | 1.5    | 1.8     |
| 4  | わからない                                          | 8.4    | 5.2    | 4.9     |

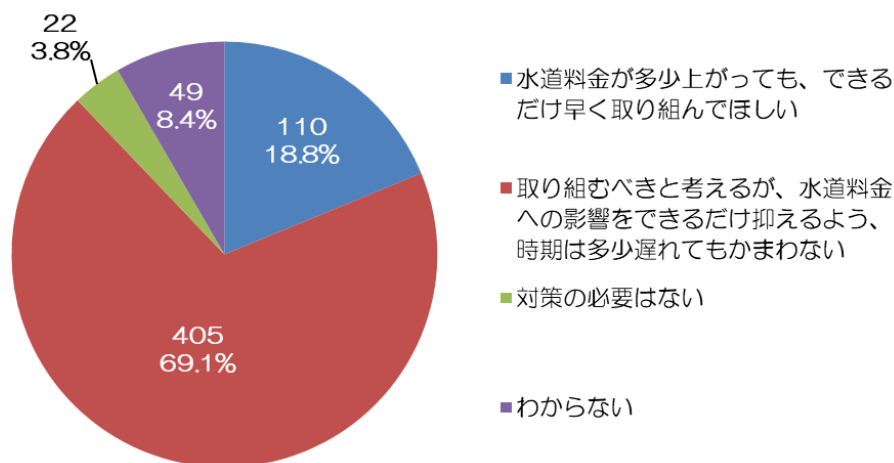


図 2-13 耐震化に対する意見

【問 9】 今後の水道事業の環境対策について、どのように思われますか。

- 環境対策に対する取組に対しては、肯定的な意見の割合が多く、約 9 割の市民が取り組むべきと回答している。
- 他の取り組みに比べ、環境対策に対しては「水道料金が多少上がっても、できるだけ早くより良くすべきである」と回答している割合が大きく増加した。これは、前回よりも社会的に SDGs 推進などが浸透していったこと等が考えられる。

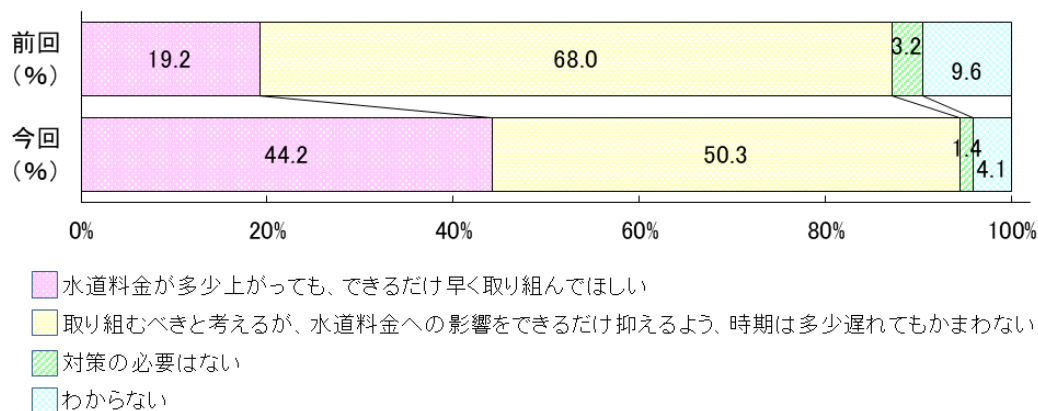


図 2-14 環境対策に対する意見

表 2-10 環境対策に対する意見

| 項目 |                                                | 今回 (%) | 前回 (%) | 前々回 (%) |
|----|------------------------------------------------|--------|--------|---------|
| 1  | 水道料金が多少上がっても、できるだけ早く取り組んでほしい                   | 44.2   | 19.2   | 14.8    |
| 2  | 取り組むべきと考えるが、水道料金への影響をできるだけ抑えるよう、時期は多少遅れてもかまわない | 50.3   | 68.0   | 68.8    |
| 3  | 対策の必要はない                                       | 1.4    | 3.2    | 13.0    |
| 4  | わからない                                          | 4.1    | 9.6    | 3.4     |

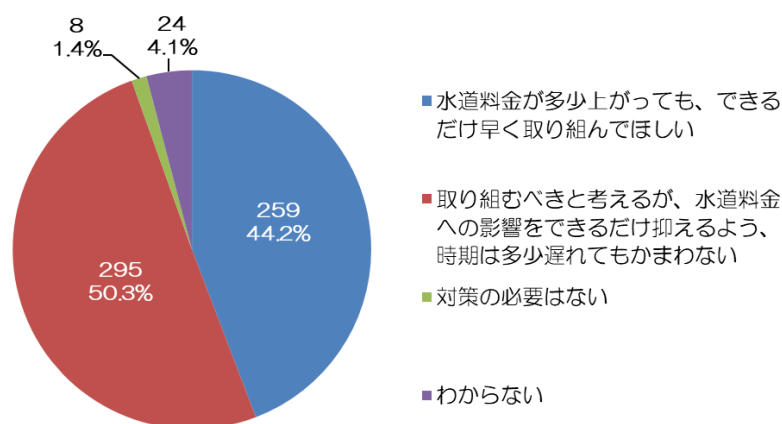


図 2-15 環境対策に対する意見

【問 10】 今後の浄水場の夜間運転管理や料金・窓口関連業務の民間委託についてどう思いますか。

- 今後の民間委託については、「取り組むべきである」と回答した割合が約 6 割を占めているが、水道事業の特性から「安全にかかわらない部分のみ」とした意見が多い。
- また、「直営での事業実施」を望む意見も 3 割近くを占めている。

表 2-11 民間委託に対する意見

| 項目 |                                             | 今回 (%) | 前回 (%) |
|----|---------------------------------------------|--------|--------|
| 1  | 水道料金の抑制という面から、積極的に取り組むべきである                 | -      | 25.8   |
| 1  | 利用者サービスの維持・向上という面から、積極的に取り組むべきである。          | 25.6   | -      |
| 2  | 水道の安全性にかかわらない部分において、取り組むべきである               | 36.3   | 35.0   |
| 3  | 水道は生活に直結する事業であることから、民間委託はせずに、安城市が直営で行うべきである | 25.3   | 24.8   |
| 4  | わからない                                       | 11.6   | 12.8   |
| 5  | その他                                         | 1.2    | 1.6    |

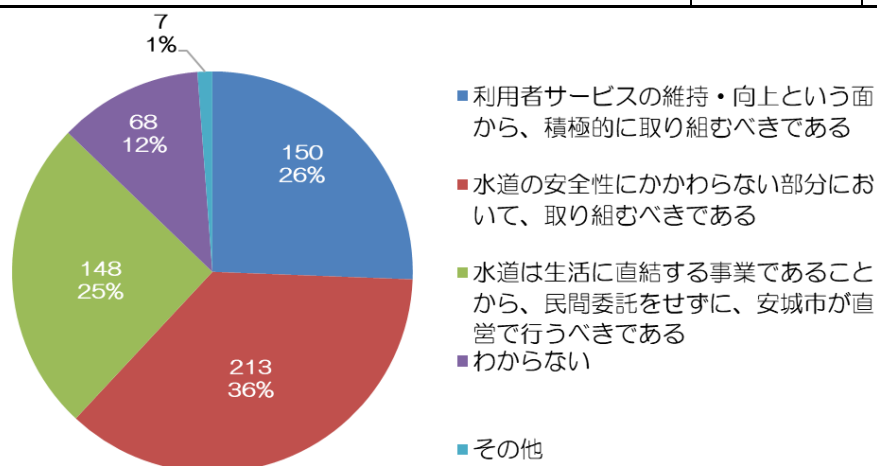


図 2-16 民間委託に対する意見

【その他意見】

- ・ 民間に委託するにしても市もチェック体制をするべき。委託先も信頼できる先であること
- ・ 信頼できる企業であれば特に問題はないと思う
- ・ 安全面を第一に考えたいが、その方法として市が運営するのか、民間に委託するのか、どちらが正しいかは答えはない気がする
- ・ 営利目的になりすぎても困るような気がしますね
- ・ 水道事業は生活する上でとても大切なものです。海外のように民間委託して、価格 UP や品質低下は望みません。空気のように大事なものです。電気や通信とは異なるものです。一番大切です
- ・ その組織のモラル・信頼性次第。安全性を担保しつつ安くなるなら、民間委託も活用した方がいい
- ・ 検針を IoT 化すべき

【問 11】 今後の水道事業の取組について、適切なコストをかけて優先的に実施すべきと思う取組はどれですか。（2つまで）

- 今後、適切なコストをかけて優先的に実施すべき取組については、前回と同様の傾向を示しており、「震災時や事故時に強い水道施設の整備」、「老朽化した水道施設の整備」、「渇水時にも水を安定的に供給するための水源の確保」を選択した割合が高い。
- なお、前回の結果と同様に選択項目ごとの割合に大きな差があることも特徴である。

表 2-12 優先的に実施すべき取組

| 項目                        | 今回（％） | 前回（％） | 前々回（％） |
|---------------------------|-------|-------|--------|
| 1 震災時や事故時に強い水道施設の整備       | 68.9  | 65.7  | 72.4   |
| 2 老朽化した水道施設の整備            | 58.7  | 54.0  | -      |
| 3 渇水時にも水を安定的に供給するための水源の確保 | 41.6  | 45.8  | 69.5   |
| 4 よりおいしい水の供給              | 6.5   | 11.4  | 20.9   |
| 5 利用者サービスの向上              | 2.9   | 5.3   | 9.8    |
| 6 環境負荷の低減に向けた取組           | 3.4   | 3.7   | 21.8   |
| 7 その他                     | -     | 1.1   | -      |

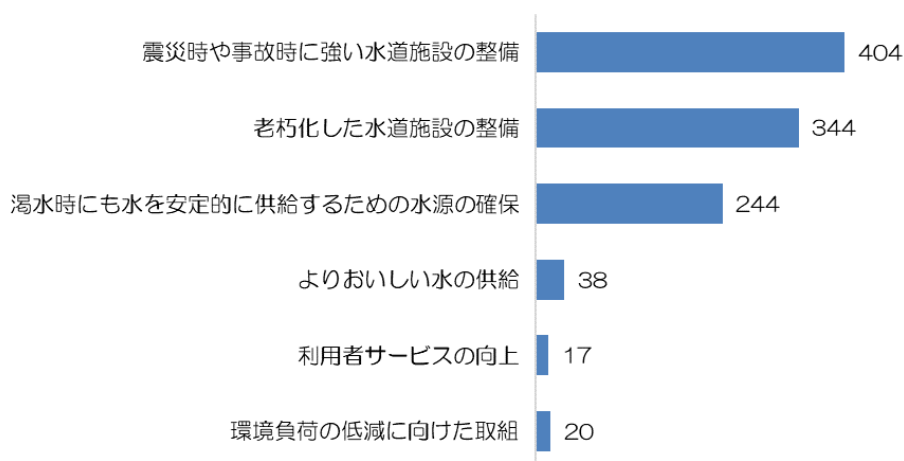


図 2-17 優先的に実施すべき取組

## 2-6 広報とサービスについて

【問 12】 水道について、もっと良く知りたいと思う項目はどれですか。（3つまで）

- 前回と同様の傾向を示しており、「水道水の水質について」、「老朽化対策の取り組みについて」、「災害時の給水体制について」を選択した割合が高い。
- なお、前回の結果と比べると選択項目ごとの割合の差が減少した。

表 2-13 広報に対する意見

| 項目                | 今回（％） | 前回（％） | 前々回（％） |
|-------------------|-------|-------|--------|
| 1 水道料金について        | 30.7  | 35.6  | 26.1   |
| 2 水道水の水質について      | 39.8  | 51.5  | 74.0   |
| 3 老朽化対策への取り組みについて | 39.8  | 44.5  | -      |
| 4 災害時の給水体制について    | 55.8  | 55.2  | 61.2   |
| 5 耐震化対策への取り組みについて | 29.2  | 34.0  | -      |
| 6 節水について          | 12.1  | 9.3   | 19.3   |
| 7 経営状況について        | 12.8  | 13.0  | 17.9   |
| 8 浄水処理方法について      | 11.1  | 11.5  | 43.8   |
| 9 水源について          | 13.8  | 16.4  | 27.0   |
| 10 水道工事の内容・状況     | 6.7   | 5.7   | 20.9   |
| 11 その他            | 0.7   | 1.6   | 1.7    |

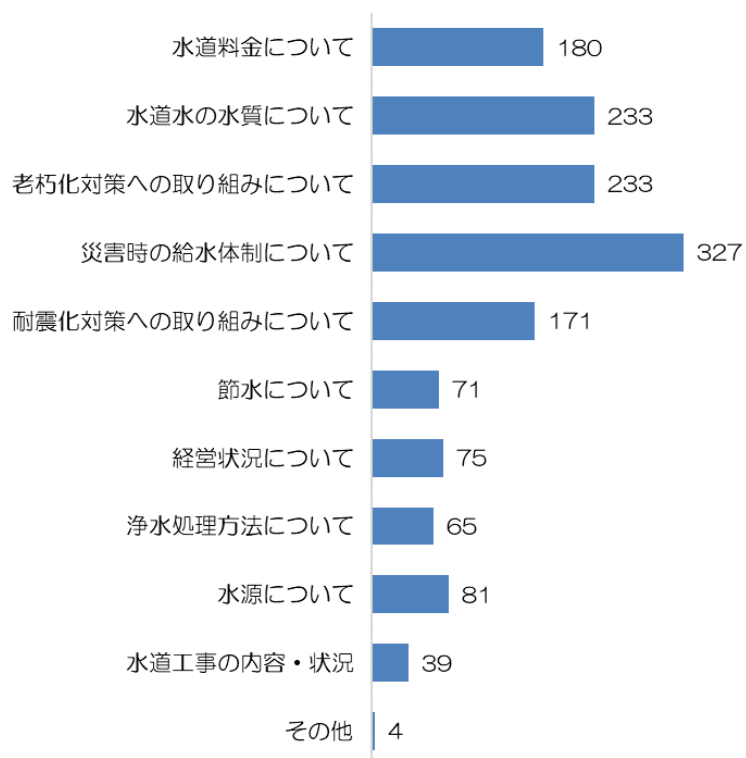


図 2-18 広報に対する意見

【その他意見】

- ・ 将来の水の価格を気にしています。高くなっていいものではありません。夏の今、熱中症防止で水を飲めと言っていますが、生きるのに水は必須です。必要不可欠です。安価で清潔な水をいつまでも供給してください
- ・ 水道管。前に水道管を見たらもう水をそのまま飲むなんてあり得ないし、炊飯に使うとかもしたくなくなるよーって言うてる人がいて、本当なのか知りたいと思いました
- ・ 下水道の考え方
- ・ そのまま生活排水として流して良いもの、いけないものについて詳しく教えてほしい

## 2-7 水道料金について

【問 13】 水道料金（下水道料金を除く）を、電気やガスの料金とくらべて、どのように思われますか。

- 「電気料金やガス料金と比べ妥当と思う」と回答した割合が最も高く、前回の結果と同様の傾向を示している。
- なお、前回と比べると、「電気料金やガス料金と比べ安い」と回答した割合が増加、「電気料金やガス料金と比べ高い」と回答した割合が減少している。

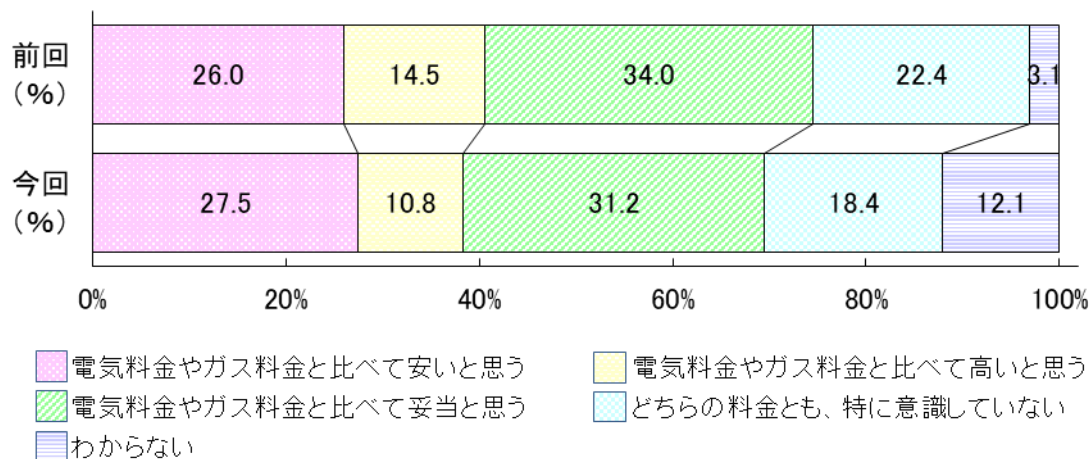


図 2-19 水道料金について

表 2-14 料金に対する意見

| 項目 |                    | 今回 (%) | 前回 (%) | 前々回 (%) |
|----|--------------------|--------|--------|---------|
| 1  | 電気料金やガス料金と比べて安いと思う | 27.5   | 26.0   | 23.4    |
| 2  | 電気料金やガス料金と比べて高いと思う | 10.8   | 14.5   | 17.5    |
| 3  | 電気料金やガス料金と比べて妥当と思う | 31.2   | 34.0   | 41.9    |
| 4  | どちらの料金とも、特に意識していない | 18.4   | 22.4   | 17.2    |
| 5  | わからない              | 12.1   | 3.1    | -       |

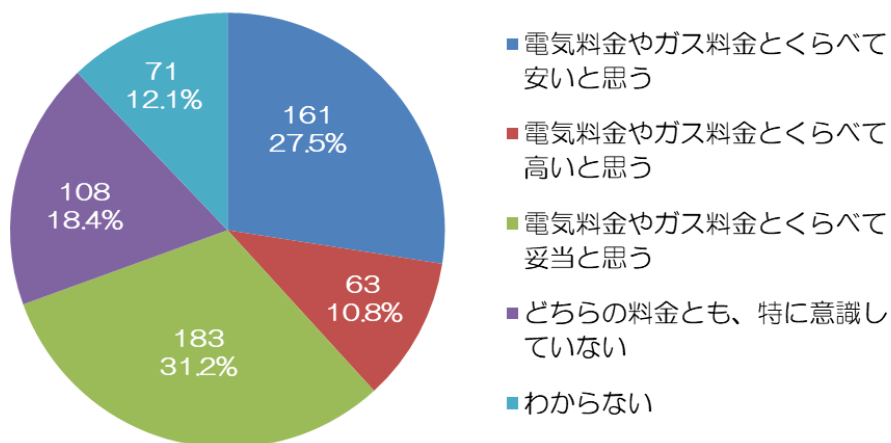


図 2-20 料金に対する意見

## 2-8 意見・要望等

【問 14】 水道料金（下水道料金を除く）を、電気やガスの料金とくらべて、どのように思われますか。

- 今後、水道事業に期待することとしては、「安全な水を確保してほしい」、「地震や災害に強い水道にしてほしい」の割合が高く、「にょいの少ない水、おいしい水を供給してほしい」、「水道料金の値上げをしてほしくない」、「濁水でも水がいつでもどおり使えるようにしてほしい」についても前回と同様に高い。

表 2-15 水道事業に期待する事項

| 項目                         | 今回 (%) | 前回 (%) | 前々回 (%) |
|----------------------------|--------|--------|---------|
| 1 においの少ない水、おいしい水を供給してほしい   | 31.1   | 39.4   | 65.8    |
| 2 地震や災害に強い水道にしてほしい         | 62.6   | 61.1   | 70.7    |
| 3 安全な水を確保してほしい             | 68.6   | 77.6   | -       |
| 4 濁水でも水がいつでもどおり使えるようにしてほしい | 31.9   | 31.0   | 50.5    |
| 5 老朽化した施設の更新を進めてほしい        | 27.6   | 29.2   | -       |
| 6 水道についての情報提供など、利用者サービスの充実 | 2.6    | 4.1    | 12.4    |
| 7 地球環境に配慮してほしい             | 4.1    | 4.1    | 18.7    |
| 8 経営の効率化に取り組んでほしい          | 7.2    | 9.9    | 18.8    |
| 9 水道料金の値上げをしてほしくない         | 24.2   | 32.4   | -       |
| 10 その他                     | 0.7    | 0.6    | -       |

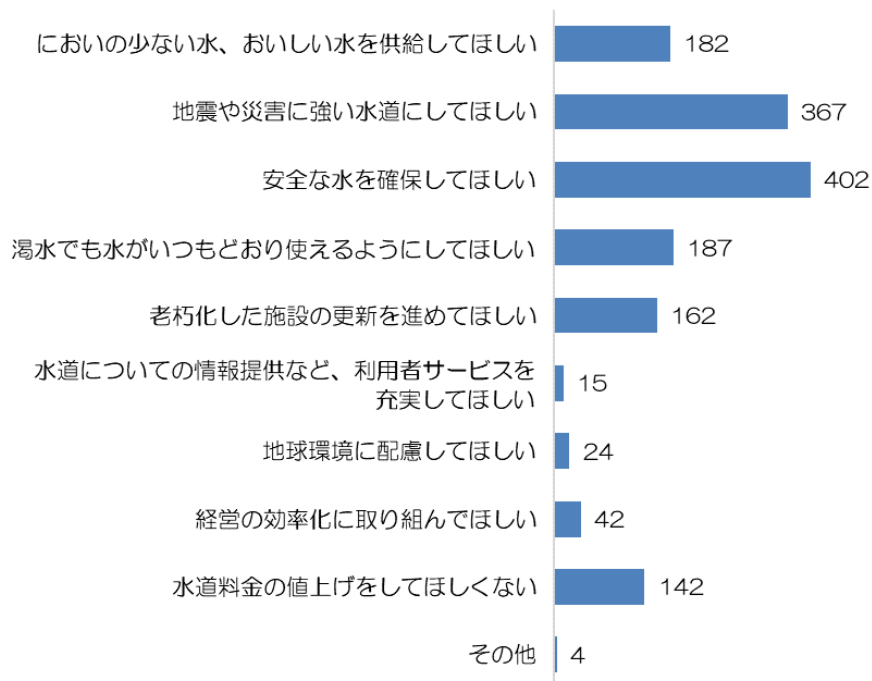


図 2-21 水道事業に期待する事項（人）

【主なその他意見】

- ・ 民営化は避けてほしい
- ・ 安城市に引っ越してきてからお風呂などの掃除の頻度が増えているにも関わらず、ピンク汚れや白い汚れ（カルキ？）が頻繁についてしまいます。水道関連の方に聞くと安城市はそうなりやすいと聞きました。安全性が1番大切ではありますが、安城市が特になりやすいとの事ですので他の地域の良いところを取り入れて少しでも対策をしていただけると嬉しいです。

【問 15】 最後に、ご意見などがありましたらご記入ください

|                                                                                                                                                                              |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 安城市の水道料金は岡崎市より高いのでは？                                                                                                                                                         |
| 安城市の水道への取り組みは良いと思います。継続よろしくお願い致します。                                                                                                                                          |
| 水道水をそのまま飲み水として使用することは躊躇してしまいますが、浄水器を使わずに沸かして料理やお茶などに使用しても変な味がしないのはとても助かっています。色々なものの物価が上がっておりますが、水だけでも値上がりなくおいしい水を届けて頂けたらと思います。                                               |
| 水道事業というものに対しては、単なる独立採算を目指すのではなく、必要に応じて、柔軟な一般予算からの補填組み入れを行うべきである。                                                                                                             |
| 施設の老朽化に対応できるよう更新していただきたい（明治用水の頭首工のような事故もあるので）。対応には速やかに処理していただきたいです。                                                                                                          |
| 市民視点で環境配慮と安全な水道水がどうしても結びつきません。無理やり設問を結び付けるのではなく、水道事業として環境配慮は当たり前なものですから、市民に問いかけないでも進めていただければと思います。                                                                           |
| 老朽化したものについては後回しにすると大変なことになるので、水道事業に限らず可能な限り早く取り掛かる方がいいと思います。                                                                                                                 |
| 突然、水漏れで道路が陥没したり、どこかの水道管が破損する等、リスクの把握とそれらへの対応について市はどのような活動をしているのか。また市議会では前記のことをどのように考えているのか。                                                                                  |
| 水道の民間委託は大反対である。一番大事だから市で頼みます。                                                                                                                                                |
| 検針については、IoT化すべき。                                                                                                                                                             |
| 生きていく上で最低限必要な水の料金は、できる限り上がってほしくないです。資源の乏しい日本にとってのガスや燃料と違い、雨の多い日本にとっては水は豊富なほうだと思っています（貯水や浄水にも限度があると思いますが）。これ以上国民から値上げて搾取するのはやめてほしいです。                                         |
| 浄水器を使っています。実際、安城の水はそのまま飲んでも大丈夫（大丈夫なはずですが）、どれくらいの水質なのかを知りたいと日頃から思っています。それによっては浄水器を使う必要がないのかもしれないと思っています。是非、広報などを使ってお知らせいただきたいです。                                              |
| お風呂場のカルキ汚れが落ちずに、清掃業者さんに相談したところ、安城市の水道水は仕方ない、と言われたことがあります。汚れの放置も一因にあるかも知れませんが、なるべくカルキ汚れが発生しにくい水道水なら有難いと思います。                                                                  |
| 水道料金をカード払いできるようにしてほしい。                                                                                                                                                       |
| 民営化反対。                                                                                                                                                                       |
| 何時も水が出るのが、望ましい。                                                                                                                                                              |
| 朝一番に水道水を飲むと消毒っぽい匂いがするように思います。浄化したからかな、なんて思いながら飲んでます。こう感じるのは私だけなのでしょう。あと水道料金はガスや電気と比べると妥当と選びましたが満足はしていません。もう少し安くなりませんか。この前から基本料金をなくした金額になりましたが物価高騰は関係なくあれくらい料金にならないものかなと思います。 |

|                                                                                                                                                                                                                                   |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 水道の民営化は絶対にやめてほしい。今まで色々な国で民営化したところがあったがほぼ全てが失敗している。生命、生活に重大な影響を及ぼすものは赤字、黒字の問題ではない、生命、生活に関するものの為に税金を払っている。民営化はダメ。                                                                                                                   |
| 水道料金のクレジットカード払いに手数料がかかるので改善を希望します。                                                                                                                                                                                                |
| 災害時などの給水を受ける為に自分はどこへ行けば良いのか知りたい。学区の小学校がそうなのか、そうならば定期的に広報などで繰り返しお知らせをして欲しい。みんな知らないと思う。                                                                                                                                             |
| 意見や希望要望がたくさんあり、いつも声を届けたいと思う。水道モニター座談会などしてほしい。                                                                                                                                                                                     |
| 水道水を安全に提供することは大切だが、山の湧水のようにとはいかないまでも、できる限り薬や添加物を入れないで欲しい。                                                                                                                                                                         |
| 最近ではコロナ禍、ロシア・ウクライナ情勢、円安等の様々な要因が重なって、全ての物やサービスにおいて値上げラッシュが続いている。水道料金も例外ではないと思うので、値上げするとしてもそれは受け入れる。値上げしてもいいので、水の安全性や供給体制等を充実させてほしい。値段は据え置きでも、サービスの質が落ちるようでは私たち消費者は困る。                                                              |
| 節水対策は、安城市内は、あまり出来てない印象があります。デンパークなど、花壇もあり、水をかなり使ってるのではないですか。                                                                                                                                                                      |
| いつも当たり前のように水が使えるのは維持管理して頂いている皆様のおかげです。ありがとうございます。                                                                                                                                                                                 |
| 生命にかかわる大切な水道事業を、民間化するのはどうかという流れには抵抗がある。目の前の経営や金銭面ではなく、長期的に安定した供給を優先してほしい。                                                                                                                                                         |
| 美味しい水、宜しく願い致します。                                                                                                                                                                                                                  |
| 水（水道）は生活において、最も重要なもののひとつなので、何か事が起こる前に、整備や補修、点検をこまめに行ってほしいです。                                                                                                                                                                      |
| いつも安全なお水の提供をありがとうございます。喉が渇いた時にすぐに安心なお水を水道水から飲めるのはとても助かります。                                                                                                                                                                        |
| 水質は国の基準を守っていればよいと安易に考えていては、問題だと私は思います。水道水に含まれる化学薬品を適切なものにするとか、少なくするとか、体に良い水とは何かを常に意識して、水質の改善レベルアップをしてほしいです。地下水をもっと多く取り込むことも良いことだと思います。そのた安城市と交流のある根羽村の水源の森を、広葉樹に変換して、ミネラル豊富な地下水が安城に流れてくるようにして欲しいと思います。余談ですが、安城のお酒がもっとうまくなると思いますよ。 |
| 問10に「水道は生活に直結する事業である」とありますが、生活に直結するだけでなく、水は人の生命維持に欠かせないものです。市民の安全のために、市が責任を持って取り組むべき事業だと思います。民間委託には賛成できません。                                                                                                                       |
| 小学校では、水筒のお茶が無くなった際に水道水を飲むように指導しているそうです。飲料水として問題無いからとは思っていますが、家では水道水を飲む習慣が無いので何となく心配です。学校で水道水の安全性について信頼出来る方から講義があっても良いと思いました。                                                                                                      |
| 地球環境に配慮した水道にもしてほしいです。                                                                                                                                                                                                             |
| 料金は安いにこしたことはないが、安全、安心が一番。                                                                                                                                                                                                         |
| 水源の確保が心配。                                                                                                                                                                                                                         |
| いつも安心安全の水を提供していただき、ありがとうございます。水質や水量にも満足しています。なので水道の民間委託には反対です。                                                                                                                                                                    |
| 気をつけていても、水道料金がどうしても高くなってしまうので、節水シャワーなど根本的に解決できるサービスがあると助かります。                                                                                                                                                                     |

|                                                                                                                                                                                                                                              |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 今のままでも充分安心でおいしい水だと思います。ただ私たちが贅沢になりすぎてカルキ臭く健康や美容のためにミネラル水をわざわざ買っているだけです。逆に洗濯にも同じ水を使うのはもったいないくらいですので、災害時にも同レベルの水を配給できるようにしていただけたらありがたいです。経年劣化等や災害で水道が使えなくなるなんて、1日たりともムリです、困ります。                                                                |
| 普段、家庭で節水に努めているのは主婦だけという家庭が多いと思う。頑固なお父さんや、めんどくさがりの息子が節水を心がけられるような声かけが、市の方からあると節水に力が入る家庭が増えて、良いのではないかと思います。                                                                                                                                    |
| 現状の水道水の品質で満足しているため、品質に関しては現状維持でよい。老朽化に関しては不安を感じるので、計画的にコスト面でも優先して取り組めるとよい。                                                                                                                                                                   |
| 浄水場の横を通るときにいつも感じるのが、草が伸び放題で不潔なイメージ。本当に安全性が保たれているか不安に思うので、定期的に草刈りをしていただきたい。                                                                                                                                                                   |
| 下水道料金が高いので、庭に水を撒きたくなくなります。もちろん、そういう訳にはいかないんですが。                                                                                                                                                                                              |
| 水は無尽蔵にあるような気がしていますが、いろいろご尽力ありがとうございます。安全な水の提供をお願いします。                                                                                                                                                                                        |
| 安城市に住んで50年近くなりますが、水で不満に思ったことはありません。災害のときも一番困るのが水がないことだと思います。普段から無駄に使わないよう心掛けています。ガスや電気と比べると、料金が安いので助かってます。                                                                                                                                   |
| 民間委託せずとも業務効率化をして水道料金はなるべく値上げしないように頑張ってもらいたい。                                                                                                                                                                                                 |
| 日本は、世界でも安全、清潔な水道を供給している国である。安城市も同様に今後も安全で清潔な水道水を供給してほしい。                                                                                                                                                                                     |
| 安全性、安定性などの理由で絶対に民営化はしないで欲しい。利益率など考えず公営で続けて欲しい。                                                                                                                                                                                               |
| 施設の水は綺麗で美味しいのに、家の蛇口から出る水は、水道管の老朽化で錆などの不純物が含まれている事を聞いた事があります。とても不安に感じっていますが、トータルの生活費を考えると浄水器の設置も限界があり不安があります。                                                                                                                                 |
| 今まで通り、安心、安全な水の供給をお願いします。                                                                                                                                                                                                                     |
| どんな状況においても、安定・安全供給が第一だと思いますが、料金に直結するのは困るので、バランスが必要だと感じています。                                                                                                                                                                                  |
| 水は民間委託せず、市でやってほしい。災害時や、料金、老朽工事など民間では、料金も上がるし不安がある。                                                                                                                                                                                           |
| 水道は最重要のインフラ。安いことは有り難いが、将来がなくては本末転倒。老朽化対策できる適切な値段にすべき。民間委託には反対。委託した業者がずっと健全とは限らない。破綻してからでは取り返しがつかない。目先の安さや手間の削減にとらわれて委託し、痛い目に遭った自治体も多々ある。                                                                                                     |
| 水道水を直接飲めるのは、世界的にも稀有なことだと聞きました。大変うれしく思っています。                                                                                                                                                                                                  |
| 日頃意識しないほど安心安全な事業管理です。ありがとうございます。                                                                                                                                                                                                             |
| 災害時に困らない対策をしてほしい。                                                                                                                                                                                                                            |
| 水道料金の基本料金と従量料金を分けて記載して欲しい。                                                                                                                                                                                                                   |
| 再生可能エネルギー事業に中国共産党の関与が指摘され、インフラに対する国防意識の高まりを感じている。水道も市民生活に欠かせない重要なインフラなので、市はその点をしっかりコントロールして欲しいと思う。基本的には水道事業の民間委託は反対ではないが、前述の部分が気にかかる。また、最近のニュースで道路の陥没や水道管破損による水柱がしばしば取り上げられるが、原因は老朽化した水道管と言われている。漏水対応は生産性の低い取組らしいが、予知的な保全計画を策定し対応して欲しいと思います。 |

|                                                                                                         |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 水は生活して生きていくために絶対必要なものなので安全に供給してほしいです。                                                                   |
| 今回の豊田の水源の水漏れを思うと設備の点検を急ぐべきと痛感しました。                                                                      |
| 水道料金の明細は紙ではなく、ネットで見れるようにしたらどうでしょうか。また、老朽化を直すのも賛成ですが、市の予算でなんとかできないのかなと思います。                              |
| 水道水には、なんの不満も持っていません。老朽化対策、耐震対策を早めに完了してもらいたいと思います。                                                       |
| 現状の供給レベルを維持して、経営の効率化に取り組んで頂きたい。維持の為、老朽化対策などでコストアップするなら、効率化で極力抑えてほしいです。民間委託なども検討して欲しいです。                 |
| ライフラインのなかでも、水が一番重要です。ですから今後も継続して、行政が関わっていただきたいと思います。                                                    |
| 水道事業の民間委託を検討する自治体が増えていますが、経営や水質の安全のために自治体で管理をしてほしいと考えています。民間委託にした場合、海外企業が入り込む可能性が拡大し、安全が脅かされかねないと考えます。  |
| 民間委託については、慎重に行って欲しい。やはり命にかかわる大事な部分なので、安城市がしっかりと行って欲しいと思いました。                                            |
| 基準以上の水質向上よりも災害、老朽化設備更新等、安定供給を優先して対応をお願いしたい。改善＝コストUPの考えではなく知恵で勝負して欲しい。ムダを見つける努力をして全てを改善してからコストを考えるべきと思う。 |
| 水管橋の落橋や水道管の老朽化による漏水など生活に必要な水の安全性や恒常性に取り組んでほしい。水道施設の更新が必要であれば電源をソーラーにするなど環境負荷低減の更新をしてください。               |
| いつも利用している水道です。安心、安全で、蛇口をひねれば安定した水が出てくるようにお願いします。                                                        |
| 生活する上で、水は大変重要です。安全かつおいしい水の供給を願ってます。                                                                     |
| 消防のように広域連合組合にし、規模拡大することで財政運営を安定して欲しい。                                                                   |
| コロナ関連で、6ヶ月間、基本料金が無料となる事を知り、大変ありがたいと感じております。しかし、長引くコロナと同時に、物価高上昇。もう少し無料期間を延長していただけないものでしょうか？             |
| 水道の安全性、耐震性、老朽化、緊急時の対策、経営性など、利用者に向けての情報提供ならびに見学会を開いてほしいです。                                               |
| 水道の水はそのまま飲んではいけないと人から聞きましたが、安城市の水は安全だと認識しています。そのまま飲んでも大丈夫ですか？                                           |
| 東南海地震の発生に備え、数多くの取組事業の中でも「地震等の災害に強い施設（水道管や浄水場等）づくり」に優先的に予算を充て、事業を推進していただきたい。                             |
| 水道事業の民間委託は絶対反対。特に外資は論外。                                                                                 |
| 現在マンションに居住していますが、半年に1度位居住者に、市の水質検査結果情報を開示して頂けたら住民が安心できるのでは？労力が掛かりますから大変でしょうが・・・意見として。                   |
| 蛇口を捻れば水が出るという事を当たり前に思わず感謝と敬意を払って使用させていただきたいと思います。ありがとうございます。                                            |
| いつも水道から水が出ることが当たり前になっていますが、1人1人が節水に気を付けることで使用量も減らせると思う。節水蛇口や、節水シャワー口などの紹介をしてはどうでしょうか。                   |
| 上記にも書きましたが、水は生きていくために必須なものです。他のものでは置き換えられないです。最重要です。                                                    |
| コロナ禍で水道基本料金を無料にいただける取り組みは本当に評価できる。                                                                      |
| 安全な水を好きなだけ使うことが出来る有難さを感じています。全てコストが掛かる問題ですが、安全で災害に強い水道事業を推進してください。                                      |

|                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 低所得者やひとり親などは基本料金を無料にしてほしい。                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 我が家のリフォームの時、工事トラブルで予期せぬ断水が4時間ほど続き、トイレや飲食、手洗いなど、本当に困った。日本は大変恵まれ、いつもきれいな水があることに慣れている。災害対策が大切に感じる。                                                                                                                                                                             |
| 料金とサービスのバランスを取るのが公共事業の宿命。「何をやっても悪く言われる」ではなく、「何もしてないのにうまく行ってる」の方向に頑張りましょう。                                                                                                                                                                                                   |
| 上水道、下水道は命に係わる極めて重要なインフラなので、心して対応してほしい。水源の確保、水質の担保、水量の維持などのため、必要なものはお金がかかっても、手間がかかっても維持すべきであり、安易に妥協すべきではない。命に係わることに留意し、市当局が責任をもって維持管理してほしい。フランスのように民間移転で苦勞するとか、米国のように水道水の質が担保されないなどのことがないように、市職員にお願いしたい。なお、水道事業部門は最もコンプライアンスが守られない所だと大メーカの方から聞いたことがあるが、当市には当てはまらないだろうと信じている。 |
| 一部自治体では、水道の民営化が進められていますが、安城では絶対にやらないでください。海外では値上げ、サービスの低下が相次ぎ再公営化されています。そのためのコストは莫大なもの。水道に限らず生命や生活に関わる部分の民営化には強く反対致します。                                                                                                                                                     |
| 最近、違う地域で節水を呼びかけたりしていましたが、ここら辺ではここ数年そう言った状況になってなくて有難いなぁと思います。                                                                                                                                                                                                                |
| 基本料金免除を適宜行ってくださり、ありがとうございます。大変助かっています。                                                                                                                                                                                                                                      |
| 飲料水はもちろんですが、お水は生活に必要不可欠な物です。老朽化や災害時に対しての点検、メンテナンスをしっかりとしてほしいです。明治用水の工場用水、農業用水が不足する事故もおこりました。起こりうるいろいろな場合を考えて、対策をお願いします。                                                                                                                                                     |
| おいしい水を蛇口からそのまま飲めるのはありがたいことです。安城市の水道水が災害時でも安定供給できるよう配慮して頂きたい。                                                                                                                                                                                                                |
| 水は命の源です。安全、安心、災害に強い水道事業の推進をお願いしたい。加えて、市民から見えにくい事業なので、広報などを通して、水道事業を見える化して、市民の協力出来る事を要請すると良いと思います。                                                                                                                                                                           |
| すでに取り組みされているのかもしれませんが、生活困窮者への料金負担軽減をしてほしいです。また水道事業の取組みにピンときません。情報発信を工夫して欲しいです。                                                                                                                                                                                              |
| 基本料の無料化対応。感謝しております。できるだけ長期に渡って実施頂ければと思います。                                                                                                                                                                                                                                  |
| 水道水は生活に欠かせないものなので安全で安定した供給をお願いしたいです。料金も値上げして欲しくないです。                                                                                                                                                                                                                        |
| 老朽化した水道の破損の話しを聞くと、ここは大丈夫かな？と思ってしまいます。古いところから着実に置き換えていってほしいと思います。                                                                                                                                                                                                            |
| 30年前こちらに移住したとき、関西の琵琶湖の水に比べてとてもおいしいと思った。                                                                                                                                                                                                                                     |
| いつも安定した給水をして頂き有難うございます。水道水についての知識がほとんど有りませんが、関係者各位は種々努力されていると思います。今後とも安定的な給水にご尽力頂きますようお願いします。なお、水道も市民にとって重要なインフラ（当然ながら）であり、価格低減の為に民間に委託することは是非避けて頂くようお願いします。                                                                                                                |
| どの地域も昭和60年代のインフラからメンテナンスされておらず、老朽化が進んでいると聞いています。安城市の実態は知りませんが、よって他に優先すべき予算配分先が分かりませんが、もし老朽化が著しいなら、水道は生活直結インフラであり、早急な更新が必要だと思います。                                                                                                                                            |

## (用語の解説)

### 用語集

| 掲載ページ | 用語           | 説明                                                                                       |
|-------|--------------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1     | ※1 浅井戸       | 一般的に深さ10～30m以内の比較的浅い井戸をいう。                                                               |
|       | ※2 簡易水道      | 水道法に定められた給水人口が、101人以上5,000人以下の範囲を対象として供給する水道をいう。(水道法第3条第3項)                              |
|       | ※3 拡張事業      | 水源の変更や給水量の増加、区域の拡張など、厚生労働省の認可変更要件に該当する事業をいう。                                             |
| 2     | ※4 配水池       | きれいになった水を家庭や工場等にするために一時的に貯える池をいう。                                                        |
|       | ※5 自家発電機設備   | 電力会社から送られる電気とは別に、工場など自前で電気をつくるために設置する発電機設備をいう。電力会社の停電時のみ使う非常用と太陽光発電等のようにいつも使う常用がある。      |
|       | ※6 一日最大給水量   | 年間の一日給水量のうち最大のものを一日最大給水量( $\text{m}^3/\text{日}$ )という。                                    |
|       | ※7 取水地点      | 地下水を取り入れる場所又は県営水道の水を受け入れる位置をいう。                                                          |
| 5     | ※8 用水供給事業    | 水道事業に対して、水道用水を供給する事業をいう。                                                                 |
| 6     | ※9 応急給水施設    | 地震や施設の事故等により、水道による給水ができなくなった場合に、応急的に市民へ給水するための施設をいう。                                     |
| 7     | ※10 取水井      | 地下水を水源とする取水施設(浅井戸、深井戸等)をいう。                                                              |
|       | ※11 水力発電施設   | 水の高低差の力を利用して発電する機械をいう。安城市中部配水場は、尾張東部浄水場から送られる県営水道の水力を利用して、水力発電を行っている。                    |
| 10    | ※12 導水管      | 水道管のうち、取水施設を経た水を浄水場まで導く管路をいう。                                                            |
|       | ※13 ポリエチレン管  | プラスチック管の一種で、管は軽量で耐寒性、耐衝撃性にすぐれる。また、他の管種に比べ、可とう性に富んでおり、地盤変動に対して影響が少ないなどの特徴を有している。          |
|       | ※14 配水管      | 配水池から使用者へ、水を配るための管をいう。                                                                   |
|       | ※15 ダクタイル鋳鉄管 | 鋳鉄に含まれる黒鉛を球状化させたもので、鋳鉄に比べ、強度や靱性に富んでいる。施工性が良好であるため、現在、水道用管として広く用いられているが、重量が比較的重いなどの短所がある。 |

| 掲載ページ | 用語           | 説明                                                                                                                                                                                 |
|-------|--------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 11    | ※16 遠方監視制御方式 | ポンプなどの機械を通信や装置を用いて現地から離れた場所（遠方）において装置によって監視や操作する運転方式をいう。安城市では、無人の南部浄水場、中部配水場や井戸（水源）の機械を人が常駐する北部浄水場から運転している。                                                                        |
|       | ※17 TM/TC    | 遠方監視制御方式で機械を動かすことが昭和50年代に始まり、通信手段に電話（telephone）回線を用いて計器（meter）を監視したことから略してTM（テレメータ）と呼び、機械操作（control）をTC（テレコントロール）、双方を合わせ TM/TC 呼んでいた。電話回線以外に無線や光通信などが使用されている現在もその名残として一般的に使用されている。 |
|       | ※18 ITV      | 「industrial television」の略称であり、工業用に用いるテレビ、監視カメラを示した用語である。                                                                                                                           |